

平成 27 年度

仙台市自然環境に関する基礎調査業務委託

報 告 書

平成 28 年 3 月

仙 台 市

目次

1	業務概要	- 1 -
1.1	業務目的	- 1 -
1.2	業務名等	- 1 -
1.3	実施項目及び実施方法	- 1 -
1.3.1	既存の自然環境基礎調査結果の更新・拡充	- 1 -
1.3.2	生物多様性に関する課題に係る調査・分析	- 4 -
1.3.3	仙台市野生生物目録更新に係る情報収集	- 8 -
1.4	成果品	- 9 -
2	仙台市の植生	- 10 -
2.1	平成 27 年度仙台市植生図	- 10 -
2.1.1	植生図凡例	- 10 -
2.1.2	植生の分布	- 12 -
2.2	平成 21 年度からの植生の変化	- 18 -
3	仙台市の自然環境資源等	- 23 -
3.1	文化財等	- 23 -
3.1.1	指定文化財	- 23 -
3.1.2	登録文化財	- 29 -
3.1.3	埋蔵文化財包蔵地	- 33 -
3.1.4	特定植物群落及び巨樹・巨木林	- 35 -
3.2	水文	- 40 -
3.2.1	河川	- 40 -
3.2.2	湖沼・溜池等	- 43 -
3.2.3	水道水源	- 45 -
3.2.4	湧水	- 48 -
3.2.5	温泉	- 51 -
3.2.6	水文関連農業用施設	- 56 -
3.3	自然環境保全関連指定地域	- 58 -
3.3.1	自然公園等	- 58 -
3.3.2	保存緑地	- 63 -
3.3.3	環境保全区域及び水質保全区域	- 67 -
3.3.4	保安林	- 70 -
3.3.5	鳥獣保護区	- 72 -
3.3.6	農振農用地	- 74 -
3.4	その他	- 76 -
3.4.1	公園・野外活動施設	- 76 -
3.4.2	教育関連施設	- 78 -

3.4.3	子育て関連施設	- 85 -
3.4.4	福祉施設（高齢者関連を除く）	- 95 -
3.4.5	福祉施設（高齢者関連）	- 99 -
3.4.6	観光施設等	- 111 -
3.4.7	病院・診療所	- 113 -
3.4.8	防災関連地域	- 116 -
3.4.9	住居専用地域	- 118 -
3.4.10	環境影響評価対象事業	- 120 -
4	仙台市の里地里山	- 122 -
4.1	里地里山の分布状況	- 122 -
4.2	里地里山の状態の把握	- 125 -
4.2.1	里地里山が適切に管理されていないことを示す指標	- 125 -
4.2.2	里地里山の荒廃が引き起こす問題	- 129 -
4.2.3	生きものの豊かさを示す指標	- 134 -
4.2.4	里地里山の利活用状況	- 139 -
4.2.5	各指標の組み合わせによる考察	- 147 -
5	仙台市野生生物目録（暫定版）	- 154 -
5.1	使用した文献	- 154 -
5.2	有識者等へのヒアリング調査	- 155 -
5.3	野生生物目録（暫定版）における確認種数	- 156 -

資料編

1 業務概要

1.1 業務目的

仙台市の自然環境の最新情報を把握することにより、様々な環境施策の検討や各種公共事業・開発事業の持続可能な方向への誘導のための基礎資料とすることを目的とする。

1.2 業務名等

① 業務名

平成 27 年度仙台市自然環境に関する基礎調査業務

② 業務対象地域

本業務の対象地域は仙台市全域とし、必要に応じてその周辺域も対象とした。

1.3 実施項目及び実施方法

1.3.1 既存の自然環境基礎調査結果の更新・拡充

仙台市で過去に実施した自然環境基礎調査の結果の更新・拡充に当たっては、表 1-1 に示す項目について最新の資料を収集し、整理した。なお、基図としては国土地理院の地理院タイル (1/200,000) を使用した他、電子地形図 25000 (承認番号 平 27 情複 第 1346 号) を使用した。

表 1-1 更新対象とした現況図及び項目

図の名称		項目
植生図		現存植生
自然環境資源ほか	文化財等位置図	国指定文化財, 県指定文化財, 市指定文化財, 国登録文化財, 市登録文化財, 埋蔵文化財包蔵地, 特定植物群落, 巨樹・巨木林
	水文図	一級河川, 一級河川(直轄河川), 二級河川, 準用河川, 大流域, 湖沼・溜池等, 水道水源取水口, 水道水源流域, 湧水, 源泉, 温泉保護地域等, 水文関連農業用施設
	自然環境保全関連指定地域図	国定公園, 県立自然公園, 県自然環境保全地域, 緑地環境保全地域, 特別緑地保全地区, 風致地区, 自然休養林, 日本の重要湿地 500, 保存緑地, 環境保全区域, 水質保全区域, 保安林, 鳥獣保護区, 農振農用地
	その他	公園・野外活動施設, 教育関連施設, 子育て関連施設, 福祉施設, 観光施設等, 病院・診療所, 防災関連地域, 住居専用地域, 環境影響評価対象事業実施位置

(1) 植生図の更新

本業務の植生図更新では、表 1-2 に示す資料等を用いて平成 21 年度作成仙台市植生図を、図 1-1 に示すフローに従い更新した。

表 1-2 植生図更新に使用した資料等

項目	資料名
更新対象	平成 21 年度仙台市植生図(仙台市, 2009)
使用した空中写真	仙台市撮影空中写真オルソ画像 縮尺 1/2, 500 撮影時期 2014.9.15~2014.10.8
参考とした既存植生図	震災後植生図 2014(環境省, 2014)
準拠した凡例	環境省統一凡例 出典:環境省ホームページ(閲覧日:2016年3月2日) http://gis.biodic.go.jp/webgis/sc-016.html

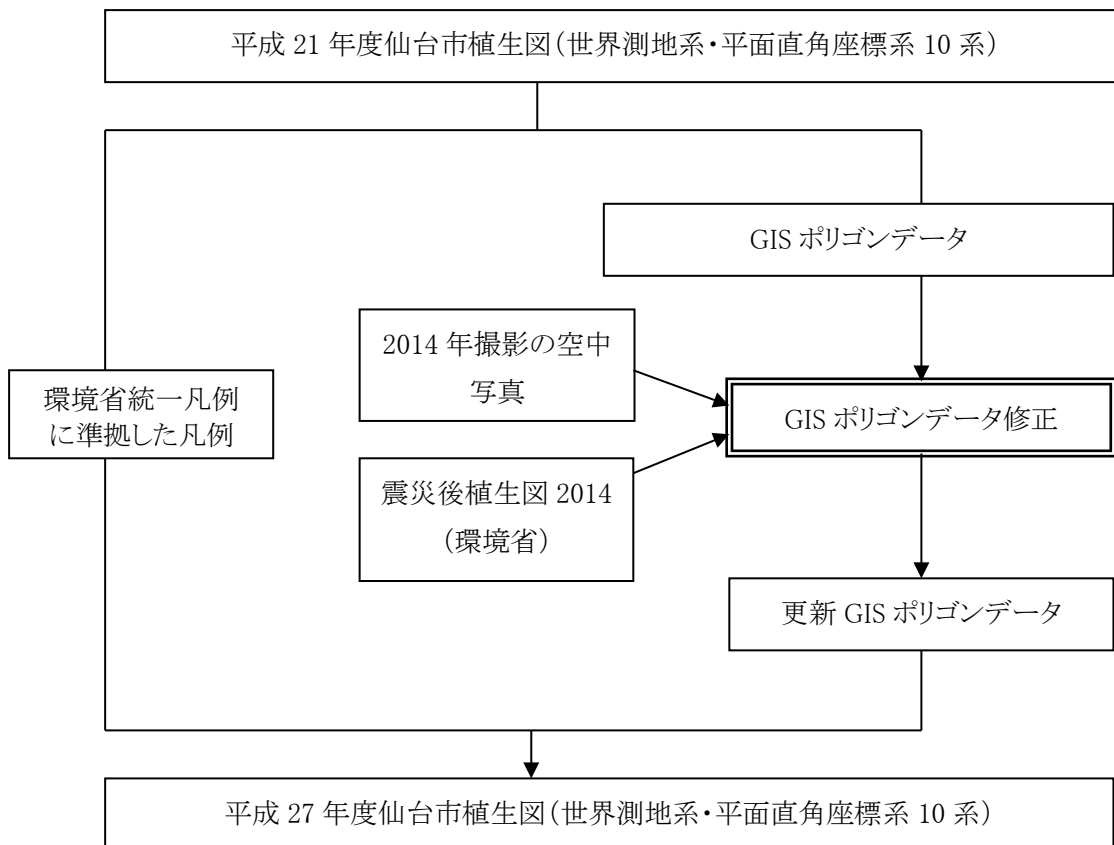


図 1-1 植生図更新フロー

凡例については、環境省が実施している自然環境保全基礎調査の植生図作成で用いられている環境省統一凡例に準拠した。

GIS ポリゴンデータについては、最新の空中写真（2014 年撮影）を判読して修正した。修正の際には、震災後植生図 2014（環境省）を参考とした。なお、植生図の縮尺は 1:25,000 とした。

(2) 自然環境資源等の更新

収集した資料を基に、表 1-3 の項目のリスト及び図の更新を行うとともに、既存の GIS ポリゴンデータの更新を行った。なお、データは世界測地系・平面直角座標系 10 系で作成した。

表 1-3 更新対象とした項目等

項目	作成した図面の名称
文化財等位置図	指定文化財
	登録文化財
	埋蔵文化財包蔵地
	特定植物群落及び巨樹・巨木林
水文図	河川
	湖沼・溜池等
	水道水源
	湧水
	温泉
	水文関連農業用施設
自然環境保全関連指定地域図	自然公園等
	保存緑地
	環境保全区域及び水質保全区域
	保安林
	鳥獣保護区
	農振農用地
その他	公園・野外活動施設
	教育関連施設
	子育て関連施設
	福祉施設(高齢者関連を除く)
	福祉施設(高齢者関連)
	観光施設等
	病院・診療所
	防災関連地域
	住居専用地域

1.3.2 生物多様性に関する課題に係る調査・分析

「生物多様性国家戦略 2012-2020」においては、生物多様性の危機として4つの危機(表 1-4 参照)を挙げているが、本調査ではそのうちの第2の危機に着目した。

第2の危機(自然に対する働きかけの縮小による危機)の影響が最も顕著に現れているのが里地里山である。里地里山は、原生的な自然と都市との中間に位置し、集落とそれを取り巻く二次林、それらと混在する農地、ため池、草原などで構成され、農林業などに伴う様々な人間の働きかけを通じて形成・維持されてきた環境である(環境省ホームページ <http://www.env.go.jp/nature/satoyama/top.html>)。こうした環境には多様な生きものが生育・生息し、生物多様性の保全上重要な環境であるが、近年、産業構造や生活様式の変化、当該地域における人口減少や高齢化により、管理が行き届かず里地里山の環境が荒廃することで、生物多様性が低下するという問題が全国的にみられている。

このことから、本市の生物多様性に係る施策の検討に資するため、様々ないのちを育み、次世代に残していくべき自然環境の一つである里地里山について、本市域内における分布状況とその状態の把握を行った。

表 1-4 生物多様性の4つの危機

第1の危機	開発など人間活動による危機
第2の危機	自然に対する働きかけの縮小による危機
第3の危機	外来種など人間により持ち込まれたものによる危機
第4の危機	地球温暖化や海洋酸性化など地球環境の変化による危機

出典：生物多様性国家戦略 2012-2020 (環境省, 2013)

(1) 里地里山の分布状況の把握

里地里山の分布状況の把握に当たっては、「平成23年度生物多様性評価の地図化に関する検討調査業務報告書(環境省, 2012)」の中の生物多様性評価地図「植生図からみた里地里山地域の分布」において用いられている手法に準拠し、図1-2に示すフローにより里地里山に該当する3次メッシュ※を抽出(以降、「里地里山メッシュ」とする。)した。なお、上記報告書においては基礎となる植生図に「自然環境保全基礎調査 第5回植生調査 現存植生図(縮尺1/50,000)(環境省, 平成5~10年)」を用いているが、本調査では、今回新たに作成した平成27年度仙台市植生図(縮尺1/25,000)を用いた。

※ 標準地域メッシュ・システム(昭48.7.12 行政管理庁告示第143号「統計に用いる標準地域メッシュ及び標準地域メッシュコード」)に基づくもので、一辺の長さは約1kmである。

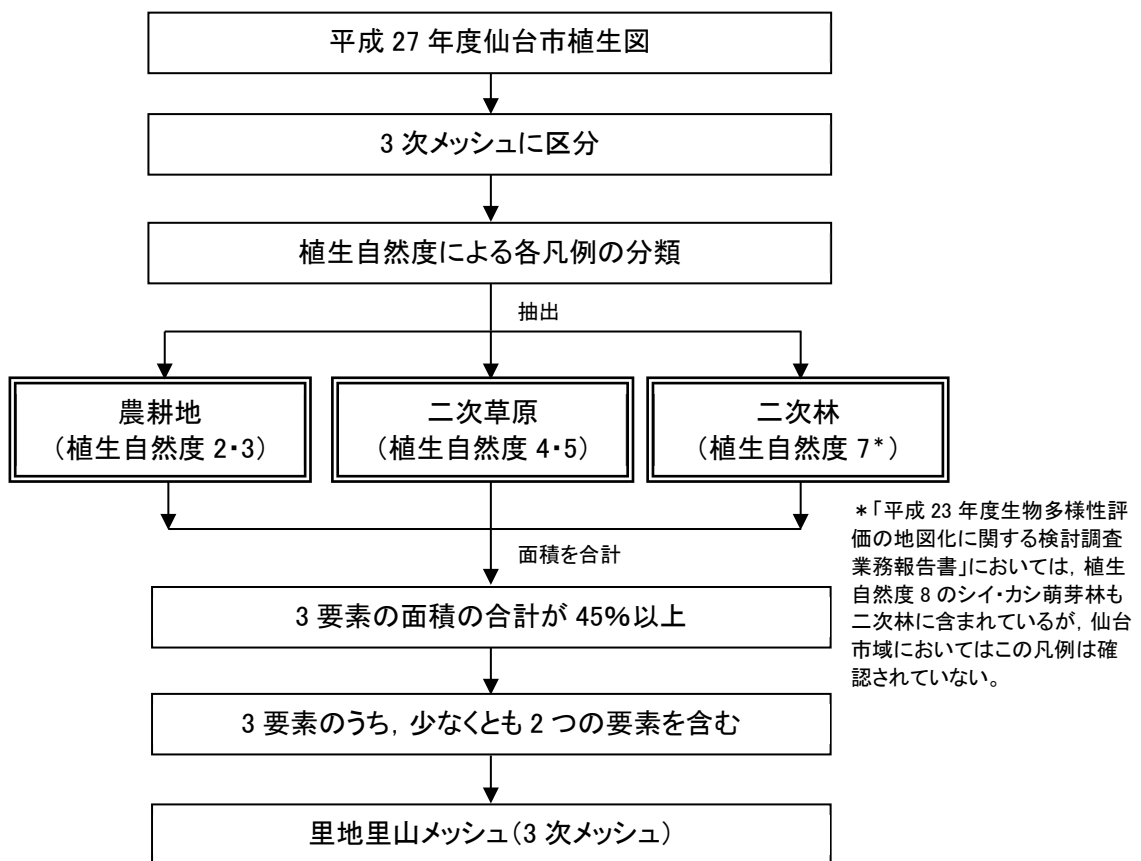


図 1-2 里地里山メッシュの抽出フロー

(2) 里地里山の状態の把握

(1)で植生図を基に抽出した里地里山メッシュについて、表 1-5 に示す指標と重ね合わせることで、里地里山の状態を示す 4 種類の地図（①適切に管理されていない里地里山，②荒廃により様々な問題が生じている里地里山，③生きものが豊かな里地里山，④利活用されている里地里山）を作成した（作成フローは図 1-3 参照）。

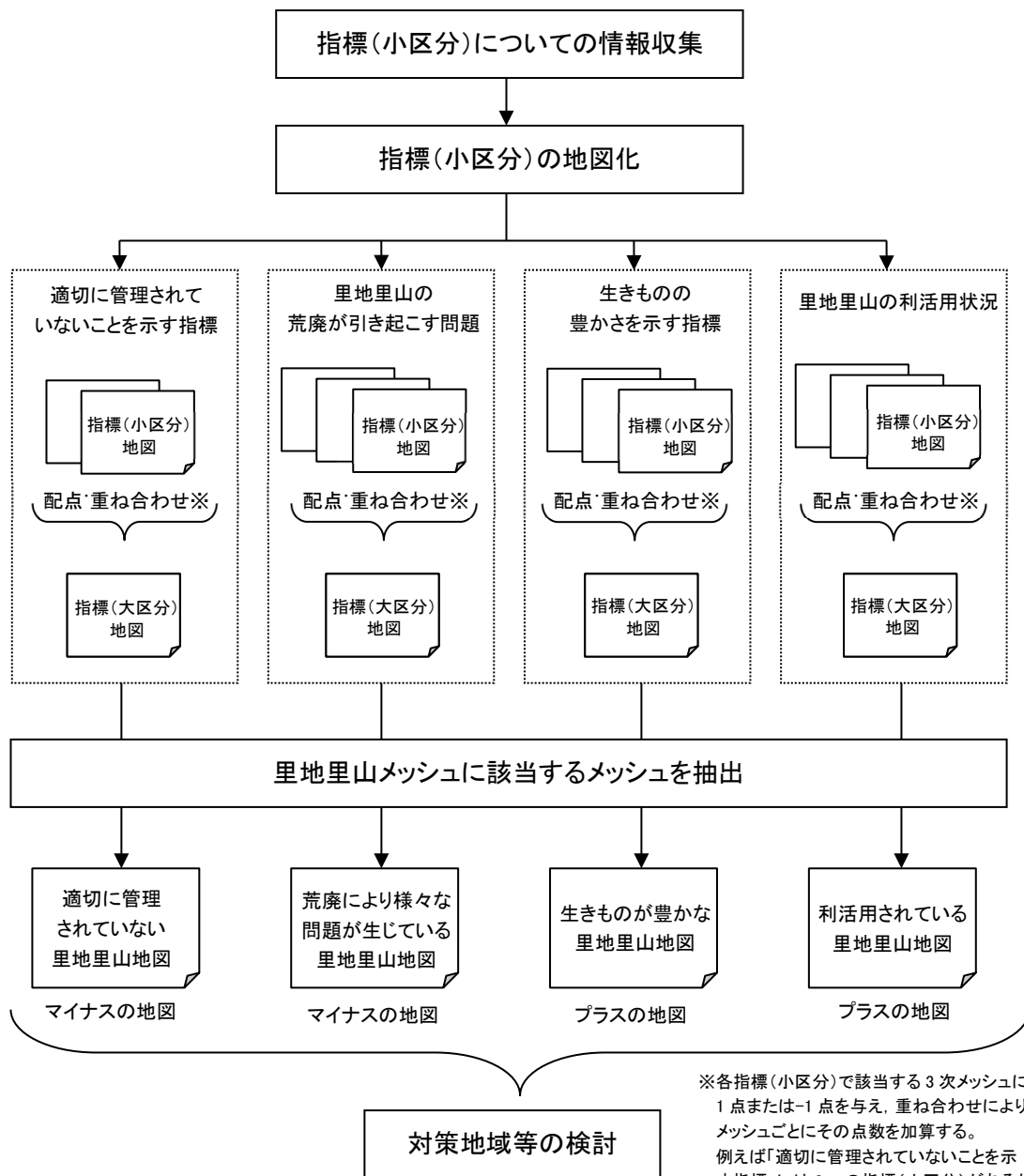
また、これらを組み合わせて考察することにより、良好な里地里山を維持し、生物多様性を保全する上で、今後特に対策が必要となる地域等を検討した。

表 1-5 里地里山の状態の把握のために使用した指標

指標(大区分)	
指標(小区分)	備考(指標とした理由等)
適切に管理されていないことを示す指標	
放棄耕作地の分布	農業活動が低下し、放棄耕作地となっている地域。
林齢多様性が低い人工林の分布	適切に管理されている人工林は、成長段階に応じ間伐・伐採が行われ、更新されるため林齢多様性が高くなる。逆に林齢多様性が低い人工林は、管理が滞っている場所と考えられる。
里地里山の荒廃が引き起こす問題	
ナラ枯れ被害箇所	ナラ枯れの原因となるカシノナガキクイムシは高齢の大径木を好むため、ナラ枯れが多い箇所は薪炭林としての利用がなく、定期的な伐採等の管理が行われていない場所と考えられる。
野生鳥獣による農作物被害箇所	農地や薪炭林等が放棄され、藪が繁った場所は野生鳥獣の隠れ場所になりやすい。そのため、野生鳥獣による農作物被害箇所が多い場所は人の手による管理が行き届いていない場所だと考えられる。
ツキノワグマ出没通報箇所	上記と同様の理由で、ツキノワグマの出没箇所は、人の手による管理が行き届いていない場所だと考えられる。
生きものの豊かさを示す指標	
ふれあい保全種 ^{※1} の種数	保全上重要な種のうち市民に親しまれている身近な種を指す。ふれあい保全種が多い地域は、身近な自然環境が維持されている地域だと考えられる。
減少種の種数 ^{※1}	近年、市内において分布域や個体数が減少している種。減少種が多い地域は、豊かな自然環境が維持されている地域だと考えられる。
里地里山指標種 ^{※2} の種数	人の手により適切に管理されている環境を好んで生育・生息する種。里地里山指標種が多い地域は、良好な里地里山が維持されている地域だと考えられる。
里地里山の利活用状況	
多面的機能を発揮する農業実施箇所	農業には農産物供給以外にも自然環境保全や良好な景観形成、文化の伝承等の様々な多面的機能がある。この多面的機能は良好な里地里山の維持に大きく関わっていると考えられるため、多面的機能に着目した農業が実施されている箇所は良好な里地里山が維持されている地域だと考えられる。
過去10年間における間伐施工箇所	国や県、市等が管理する森林において、過去10年間で間伐が実施された箇所。間伐が実施されている森林は、管理がされていることの指標となると考えられる。
市民等による森林活用箇所	市民や企業により、下草刈りや間伐が定期的に行われている森林で、適切に管理されている里地里山の指標となると考えられる。

※1 「平成22年度仙台市自然環境に関する基礎調査業務委託報告書」において選定した。

※2 「平成22年度仙台市自然環境に関する基礎調査業務委託報告書」において選定した「環境指標種」のうち、里地里山環境に生育・生息すると考えられる種を抽出し里地里山指標種とした(資料編参照)。なお抽出にあたっては、有識者の助言を仰ぎながら行った。



※各指標(小区分)で該当する3次メッシュに1点または-1点を与え、重ね合わせによりメッシュごとにその点数を加算する。例えば「適切に管理されていないことを示す指標」には2つの指標(小区分)があるため、指標(大区分)地図は、0～-2点の3次メッシュデータとして表される。

図 1-3 里地里山の状態を表す地図の作成フロー

1.3.3 仙台市野生生物目録更新に係る情報収集

「平成 22 年度仙台市自然環境に関する基礎調査業務委託報告書」において作成した仙台市野生生物目録及び保全上重要な動植物種のリスト・分布図の更新に当たり必要となる、平成 22 年度以降の動植物の確認状況等について、情報を収集・整理して「仙台市野生生物目録（暫定版）」として取りまとめた。なお、平成 22 年度調査で「保全上重要な動植物種」とした種については確認された位置情報（地名等）を記録した。

情報収集は、平成 22 年度以降に発行された文献を基本とした。また、必要に応じて仙台市の野生生物に精通した有識者に対して個別にヒアリングを行った。

1.4 成果品

成果品は表 1-6 のとおりである。

表 1-6 成果品一覧

番号	品名	形態	部数
1	仙台市自然環境に関する基礎調査業務委託 報告書	A4 判 くるみ製本	3 部
2	仙台市野生生物目録(暫定版)	A4 判 綴じファイル	3 部
3	仙台市自然環境に関する基礎調査業務委託 報告書, 報告書添付図集, 植生図, 文化財等位置図, 水文図, 自然環境保全関連指定地域図 電子データ	DVD-R	1 部
4	植生図(縮尺 1:25,000)	A0 判 3 枚 1 組	3 組
5	文化財等位置図(縮尺 1:25,000) ・指定文化財 ・登録文化財 ・埋蔵文化財包蔵地 ・特定植物群落及び巨樹・巨木林	A0 判 3 枚 1 組	3 組
6	水文図(縮尺 1:25,000) ・河川 ・湖沼・溜池等 ・水道水源 ・湧水 ・温泉 ・水文関連農業用施設	A0 判 3 枚 1 組	3 組
7	自然環境保全関連指定地域図(縮尺 1:25,000) ・国定公園 ・県立自然公園 ・県自然環境保全地域 ・緑地環境保全地域 ・特別緑地保全地区 ・風致地区 ・自然休養林 ・日本の重要湿地 500 ・保存緑地 ・環境保全区域 ・保安林 ・鳥獣保護区 ・農振農用地	A0 判 3 枚 1 組	3 組
8	GIS データ	DVD-R	1 部
9	GIS データファイル内容	A4 判 綴じファイル	1 部

2 仙台市の植生

2.1 平成 27 年度仙台市植生図

2.1.1 植生図凡例

本調査では 44 種類の植生が確認された。確認された植生の凡例一覧を表 2-1 に示す。凡例は平成 21 年度仙台市植生図と同じとした。ただし、凡例番号 27 の砂丘植生については、本調査で確認されなかったため欠番とした。また、各凡例の定義は、環境省統一凡例に準拠しているが、平成 21 年度仙台市植生図で「市街地」としていた一部箇所（例：太白区秋保町等）については、当該定義によれば「緑の多い住宅地」とすべきであったことから、土地利用の変更はないものの、本調査にあたり凡例を変更した。

表 2-1 平成 27 年度仙台市植生図凡例一覧

植生区分	凡例番号	凡例名
高山帯自然植生域	1	ハイマツ群落
コケモートウヒクラス域自然植生	2	ミヤマハンノキ群落
	3	チシマザサ群落(Ⅱ)*
ブナクラス域自然植生	4	チシマザサーブナ群団
	5	モミーイヌブナ群集
	6	イスシデーアカシデ群落
	7	クロベークタゴヨウ群落
	8	ジュウモンジシダーサワグルミ群集
	9	ケヤキ群落(Ⅳ)*
	10	ハンノキ群落(Ⅳ)*
	11	ヤナギ高木群落(Ⅳ)*
	12	ヤナギ低木群落(Ⅳ)*
	13	ミヤマナラ群落
	14	ヒメヤシヤブシータノウツギ群落
ブナクラス域代償植生	15	クリーミズナラ群集
	16	ヤマハンノキ群落
	17	アカマツ群落(Ⅴ)*
	18	落葉広葉低木群落
	19	ススキ群団(Ⅴ)*
ヤブツバキクラス域代償植生	20	伐採跡地群落(Ⅴ)*
	21	クリーコナラ群集
22	アズマネザサ群落	
	河川・湿原・塩沼地・砂丘植生等	23
24	オギ群集	
25	ヒルムシロクラス	
26	塩沼地植生	
28	コメツツジ群落	
植林地・耕作地植生	29	スギ・ヒノキ・サワラ植林
	30	クロマツ植林
	31	カラマツ植林
	32	竹林
	33	ゴルフ場・芝地
	34	牧草地
	35	路傍・空地雑草群落
	36	果樹園
	37	畑雑草群落
	38	水田雑草群落
市街地等	39	市街地
	40	緑の多い住宅地
	41	残存・植栽樹群をもった公園, 墓地等
	42	工場地帯
	43	造成地
	44	開放水域
	45	自然裸地

※凡例名に一部付記したに括弧書きのローマ数字は、環境省統一凡例において類似した凡例名が複数の植生区分で指定されている場合、該当する植生区分を明確するために示したものである。Ⅱ:コケモートウヒクラス域自然植生, Ⅳ:ブナクラス域自然植生, Ⅴ:ブナクラス域代償植生。

2.1.2 植生の分布

平成 27 年度仙台市植生図を図 2-1 に示す。

仙台市は東側が太平洋に面し、西に向かって、沖積平野・台地、丘陵地、山地が分布し、西端部は奥羽山脈となっている。また、奥羽山脈を源として名取川、広瀬川、七北田川が市域を西から東に流下して太平洋へ注いでいる。このような地形的な特徴に加え、温暖な沿岸部や、寒冷・多雪な山地・亜高山等の気候的な違いを反映して、仙台市にはヤブツバキクラス域・ブナクラス域・コケモモトウヒクラス域の自然植生や代償植生、あるいは海岸・河川等の多様な植生が分布している。

平成 23 年 3 月 11 日の東日本大震災（以降「震災」とする。）以前は、市域東端の海岸部には、「砂丘植生」、「クロマツ植林」等が分布し、蒲生、井土浦には「塩沼地植生」がみられた。しかし、震災時の津波の襲来等により、これらの植生群落は壊滅的な被害を受けた。震災以前には海岸林として沿岸部の北から南まで約 10km にわたり存在していた「クロマツ植林」については、津波により荒浜地区と藤塚地区のごく一部を除いたほぼ全てが消失し、現在は「造成地」等に変化している。

沖積平野・台地には、「水田雑草群落」、「市街地」等が広く分布しているが「アカマツ群落（V）」、「クリーコナラ群集」、「スギ・ヒノキ・サワラ植林」等の二次林、植林も散在しており、市民にとって、これらは市街地の中の憩いの緑地となっている。また、河川敷には「ヤナギ高木群落（IV）」、「ヤナギ低木群落（IV）」、「ヨシクラス」等が、溜池等には「ヒルムシロクラス」が分布している。

丘陵地には、「アカマツ群落（V）」、「クリーコナラ群集」、「スギ・ヒノキ・サワラ植林」等の二次林、植林が広く分布するが、青葉山、佐保山や西風蕃山等には「モミーヌブナ群集」等の自然林がみられる。

山地には、「クリーコナラ群集」、「クリーミズナラ群集」、「スギ・ヒノキ・サワラ植林」等の二次林、植林が広く分布するほか、奥羽山脈には自然林の「チシマザサーブナ群団」が広く分布する。そのほか、尾根部に「クロベークタゴヨウ群落」、沢沿いに「ジュウモンジシダーサワグルミ群集」、崩壊地・雪崩斜面に「ヒメヤシャブシートニウツギ群落」が分布し、県境付近の高標高地には「ハイマツ群落」、「ミヤマハンノキ群落」等のコケモモトウヒクラス域の植生がみられる。

このような仙台市の植生について、各植生の特性に着目し、表 2-2 及び表 2-3 に示す区分により整理した結果を表 2-4 に示す。

自然性の高い植生としては、市域西部に広範囲に分布する「チシマザサーブナ群団」等の自然植生が挙げられる。また、自然植生のうち、希少性の高い植生としては、分布面積が少ない「ハイマツ群落」、「モミーヌブナ群集」等が、特殊な立地に成立し脆弱性の高い植生としては、急峻な尾根に成立する「クロベークタゴヨウ群落」、湿地に成立する「ハンノキ群落（IV）」等が挙げられる。また、新緑の美しい植生としては、「チシマザサーブナ群団」、「クリーコナラ群集」等の山地に分布する落葉広葉樹林が、紅葉の美しい植生としては、これらの落葉広葉樹林に加えて高標高地に分布する「ミヤマハンノキ群落」、「ミヤマナラ群落」等が、人里的風景を構成する植生としては、二次林の「クリーコナラ群集」、草地の「ススキ群団」、植林の「スギ・ヒノキ・サワラ植林」等が挙げられる。

表 2-2 特性区分と判断理由

特性区分		判断理由
希少性の高い植生		仙台市において分布面積が少ない植生。または、人為的に他の植生に置き換えられるなど、現在では少ない面積しか認められない植生。
脆弱性の高い植生		立地環境の特殊性が高く、人為による影響が顕著に表れやすいと考えられる植生。急峻な尾根や湿地等、特殊な立地に成立する植生が該当する。
自然性の高い植生		環境省の植生自然度 9, 10(自然植生)に該当する植生。
景観的要素	新緑の美しい植生	春季において、芽吹き、開葉の風景が美しいと感じられる植生。
	紅葉の美しい植生	秋季において、夏緑広葉樹、夏緑針葉樹の紅葉・黄葉が美しいと感じられる植生。
	人里的風景を構成する植生	薪炭林や産業等に用いられ、古くから生活と結びついた里山の風景をかもし出す植生。

出典：平成 15 年度仙台市自然環境に関する基礎調査業務報告書（仙台市，2004）

表 2-3 植生自然度*と区分基準

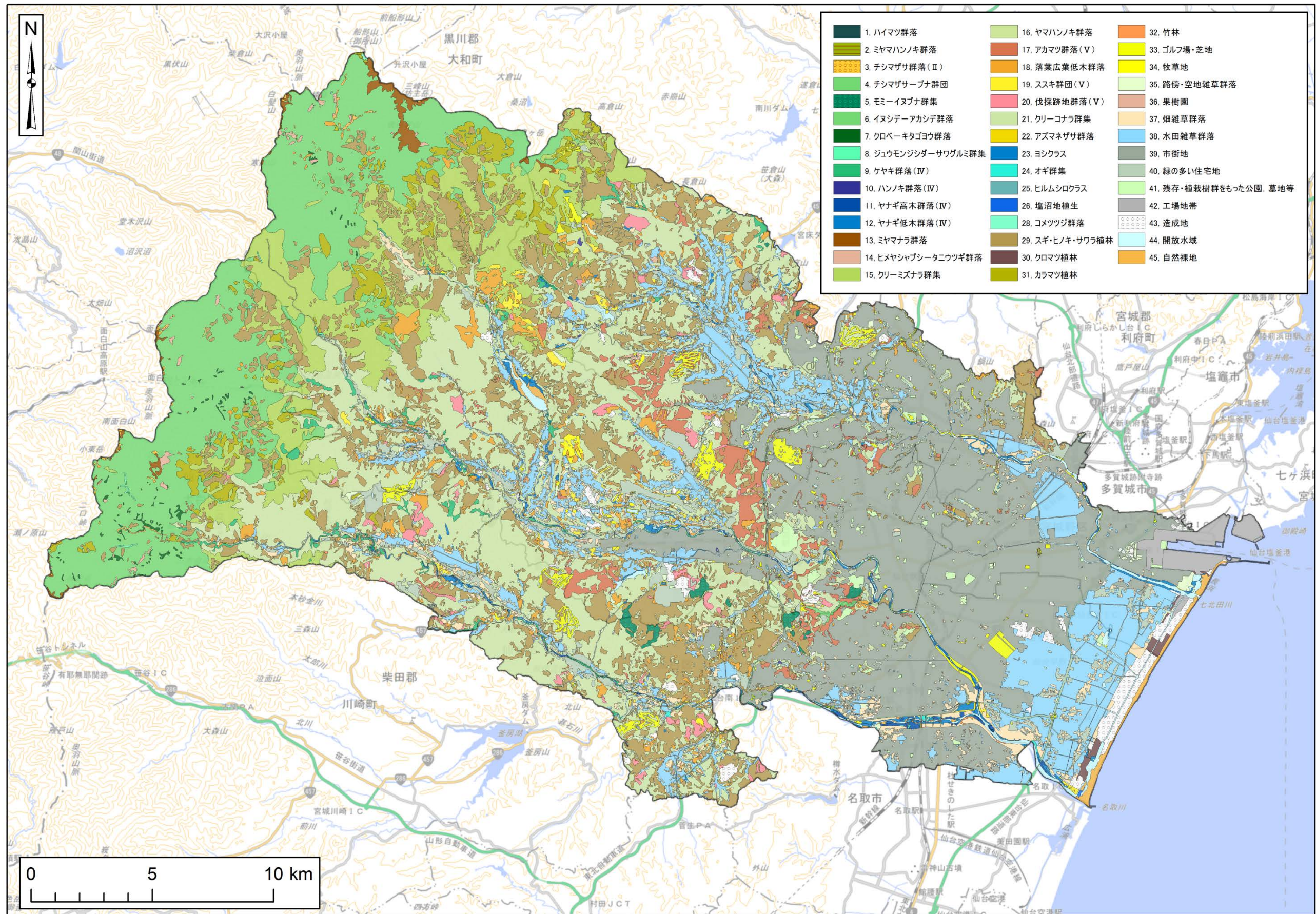
植生自然度	区分基準
10	高山ハイデ、風衝草原、自然草原等、自然植生のうち単層の植物社会を形成する地区
9	エゾマツトドマツ群集、ブナ群集等、自然植生のうち多層の植物社会を形成する地区
8	ブナ・ミズナラ再生林、シイ・カシ萌芽林等、代償植生であっても、特に自然植生に近い地区
7	クリーミズナラ群落、クヌギーコナラ群落等、一般には二次林と呼ばれる代償植生地区
6	常緑針葉樹、落葉針葉樹、常緑広葉樹等の植林地
5	ササ群落、ススキ群落等の背丈の高い草原
4	シバ群落等の背丈の低い草原
3	果樹園、桑園、茶畑、苗圃等の樹園地
2	畑地、水田等の耕作地、緑の多い住宅地
1	市街地、造成地等の植生のほとんど存在しない地区

出典：環境省ホームページ（閲覧日：2016年2月9日）http://www.biodic.go.jp/kiso/vg/vg_kiso.html
 ※植生自然度：環境省が提示する群落の自然性がどの程度残されているかを示す指標の一つ。

表 2-4 平成 27 年度仙台市植生図凡例

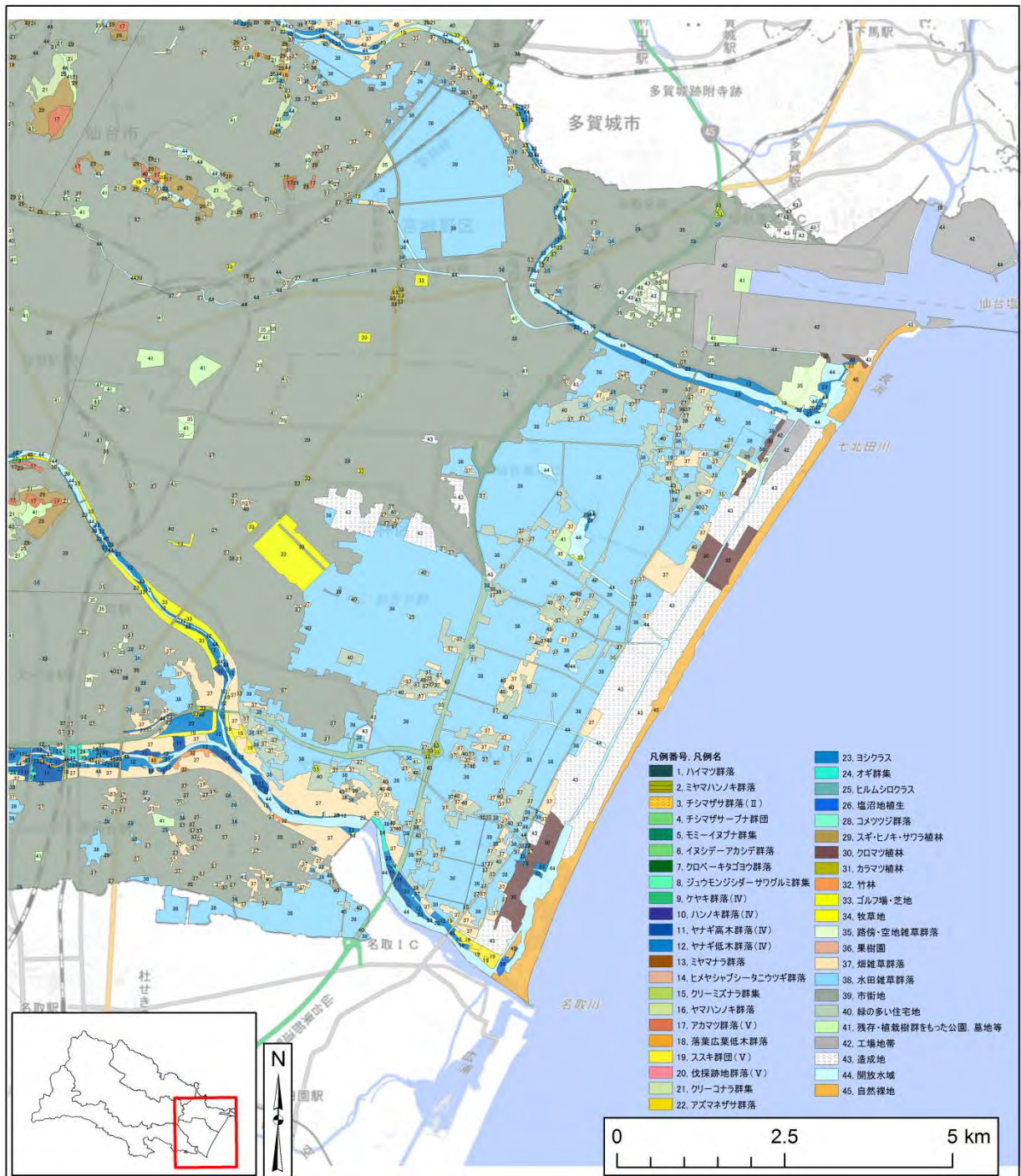
植生区分	凡例番号	凡例名	希少性の高い植生	脆弱性の高い植生	自然性の高い植生	景観的要素			植生自然度
						新緑の美しい植生	紅葉の美しい植生	人里的風景を構成する植生	
高山帯自然植生域	1	ハイマツ群落	●	●	●				10
コケモモトウヒクラス域自然植生	2	ミヤマハンノキ群落	●	●	●		●		9
	3	チシマザサ群落(Ⅱ)			●				9
	4	チシマザサブナ群団			●	●	●		9
ブナクラス域自然植生	5	モミイヌブナ群集			●	●	●		9
	6	イヌシデアカシデ群落			●	●	●		9
	7	クロベキタゴヨウ群落		●	●				9
	8	ジュウモンジシダサワグルミ群集		●	●	●			9
	9	ケヤキ群落(Ⅳ)		●	●	●	●		9
	10	ハンノキ群落(Ⅳ)		●	●	●			9
	11	ヤナギ高木群落(Ⅳ)			●	●			9
	12	ヤナギ低木群落(Ⅳ)			●	●			9
	13	ミヤマナラ群落		●	●		●		9
	14	ヒメヤシヤブシータニウツギ群落		●	●				9
ブナクラス域代償植生	15	クレーミズナラ群集				●	●	●	7
	16	ヤマハンノキ群落				●			7
	17	アカマツ群落(Ⅴ)						●	7
	18	落葉広葉低木群落							7
	19	ススキ群団(Ⅴ)						●	5
	20	伐採跡地群落(Ⅴ)							4
ヤブツバキクラス域代償植生	21	クレーコナラ群集				●	●	●	7
	22	アズマネザサ群落							5
河川・湿原・塩沼地・砂丘植生等	23	ヨシクラス			●				10
	24	オギ群集			●				10
	25	ヒルムシロクラス		●	●			●	10
	26	塩沼地植生		●	●				10
	28	コメツツジ群落		●	●				9
植林地・耕作地植生	29	スギ・ヒノキ・サワラ植林						●	6
	30	クロマツ植林						●	6
	31	カラマツ植林				●	●		6
	32	竹林				●		●	7
	33	ゴルフ場・芝地							2
	34	牧草地							2
	35	路傍・空地雑草群落							4
	36	果樹園						●	3
	37	畑雑草群落						●	2
	38	水田雑草群落						●	2
市街地等	39	市街地							1
	40	緑の多い住宅地						●	2
	41	残存・植栽樹群をもった公園、墓地等							2
	42	工場地帯							1
	43	造成地							1
	44	開放水域							-
	45	自然裸地							-

※凡例番号 27 (凡例名：砂丘植生) は、本調査で確認されなかったため欠番とした。



※本図の基図出典：国土地理院ウェブサイト(<http://www.gsi.go.jp/kikakuhousei/kikakuhousei40182.html>)

図 2-1 平成 27 年度仙台市植生図



※本図の基図出典: 国土地理院ウェブサイト (<http://www.gsi.go.jp/kikakuchousei/kikakuchousei40182.html>)

図 2-2 沿岸部拡大図

2.2 平成 21 年度からの植生の変化

平成 21 年度仙台市植生図及び平成 27 年度仙台市植生図それぞれについて、本市域に占める面積比（各区分の面積が、仙台市域の全面積に占める比率）が大きい上位 10 区分を表 2-5 に示す。

面積比の大きい上位 10 区分は、平成 21 年度と平成 27 年度で一部順位の入れ替わりはあるものの同じ区分であり、各区分の面積比の変化もごくわずかであった。このことから、市域全体では、平成 21 年度と平成 27 年度で植生の大きな変化はないと考えられる。

表 2-5 仙台市域に占める面積比が大きい上位 10 区分

平成 21 年度		平成 27 年度	
凡例名	面積比(%)	凡例名	面積比(%)
市街地, 緑の多い住宅地※	23.5	市街地, 緑の多い住宅地※	23.3
クリーコナラ群集	20.5	クリーコナラ群集	20.4
スギ・ヒノキ・サワラ植林	12.6	スギ・ヒノキ・サワラ植林	12.5
チシマザサーブナ群団	11.8	チシマザサーブナ群団	11.8
水田雑草群落	7.8	水田雑草群落	7.9
クリーミズナラ群集	7.0	クリーミズナラ群集	7.0
アカマツ群落(V)	2.0	アカマツ群落(V)	1.9
畑雑草群落	2.0	落葉広葉低木群落	1.9
落葉広葉低木群落	1.9	畑雑草群落	1.9
カラマツ植林	1.7	カラマツ植林	1.7
上記凡例以外の合計	9.2	上記凡例以外の合計	9.7
計	100.0	計	100.0

※前述のとおり、平成 21 年度仙台市植生図で「市街地」としていた一部箇所について「緑の多い住宅地」に変更したため、本表では「市街地」と「緑の多い住宅地」を 1 つの区分として扱っている。図 2-3 も同様である。

一方、市域に占める面積比は小さいものの、上記以外の植生の中には平成 21 年度と比較して、その面積が大きく変化したものが見られた。平成 21 年度及び平成 27 年度における植生ごとの面積を図 2-3 及び図 2-4 に示す。

平成 21 年度と比較して面積が顕著に増加した植生は、「造成地^{※1}」及び「伐採跡地群落(V)」であり、それぞれ約 474ha^{※2}（平成 21 年度比の約 2.2 倍、市内全面積に対して 0.6%増）、約 183ha（平成 21 年度比の約 1.5 倍、市内全面積に対して 0.2%増）増加した。

平成 21 年度と比較して面積が顕著に減少した植生は、「ススキ群団(V)」、「クロマツ植林」であり、それぞれ約 313ha（平成 21 年度比で約半減、市内全面積に対して 0.3%減）、約 265ha（平成 21 年度比で約 7 割減、市内全面積に対して 0.4%減）減少した。

「ススキ群団(V)」については、植生遷移によって約 20%が「落葉広葉低木群落」に、事業等に伴う開発によって約 17%が「ゴルフ場・芝地」に、約 11%が「造成地」に変化していた（図 2-5 参照）。

また、「クロマツ植林」については、前述のとおり、震災に伴う津波により消失し、大部分が「造成地」等に変化している。一方、「造成地」の面積が増加したその他の要因としては、

仙台市地下鉄東西線の荒井駅周辺の土地区画整理事業や、青葉山の東北大学青葉山新キャンパス整備事業、大倉ダム近くの大規模な太陽光発電事業等、比較的大きな造成事業が挙げられる(図 2-6 参照)。「伐採跡地群落 (V)」についても、面積増加の要因は、開発事業等の人的要因が大きいと考えられる。

また、もともと分布が限られ、平成 21 年度当時からその面積が小さかった「塩沼地植生」、「砂丘植生」については、平成 27 年度にさらに面積が減少し、「砂丘植生」にいたっては、植生図上での確認はなくなった。

※1 造成地：造成地（造成裸地・人工裸地）には、採石場（採石地）、焼け跡、ポタ山、廃塩田等が含まれる他、建物等ではない人工構造物（太陽電池施設等）が大部分を占める範囲を含めた。

※2 面積は GIS により図上計測した値であるため、誤差を含んだ値となっている

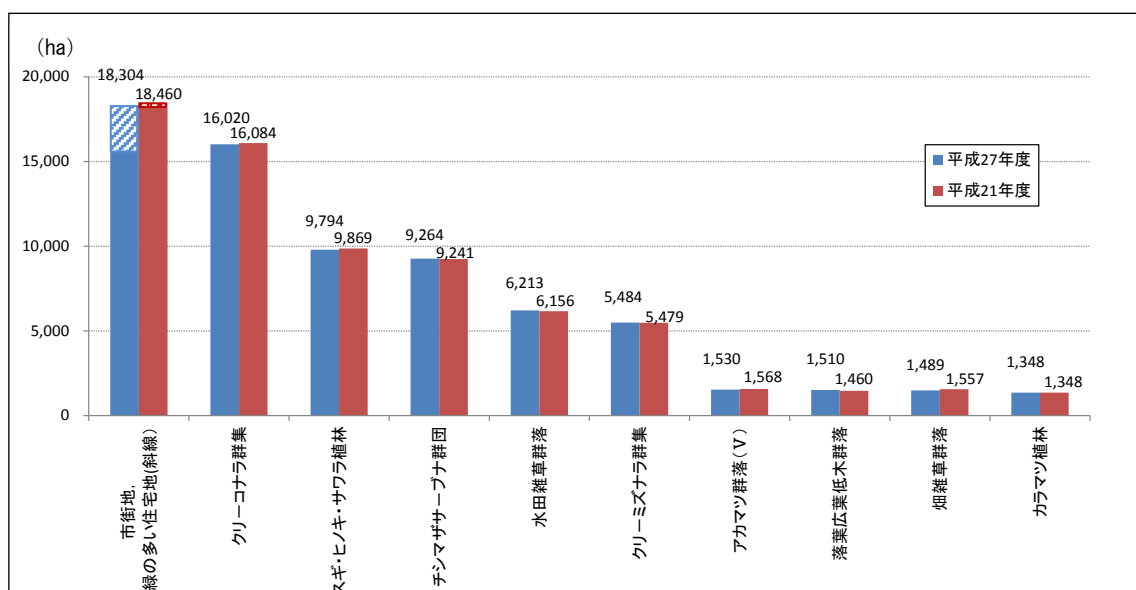
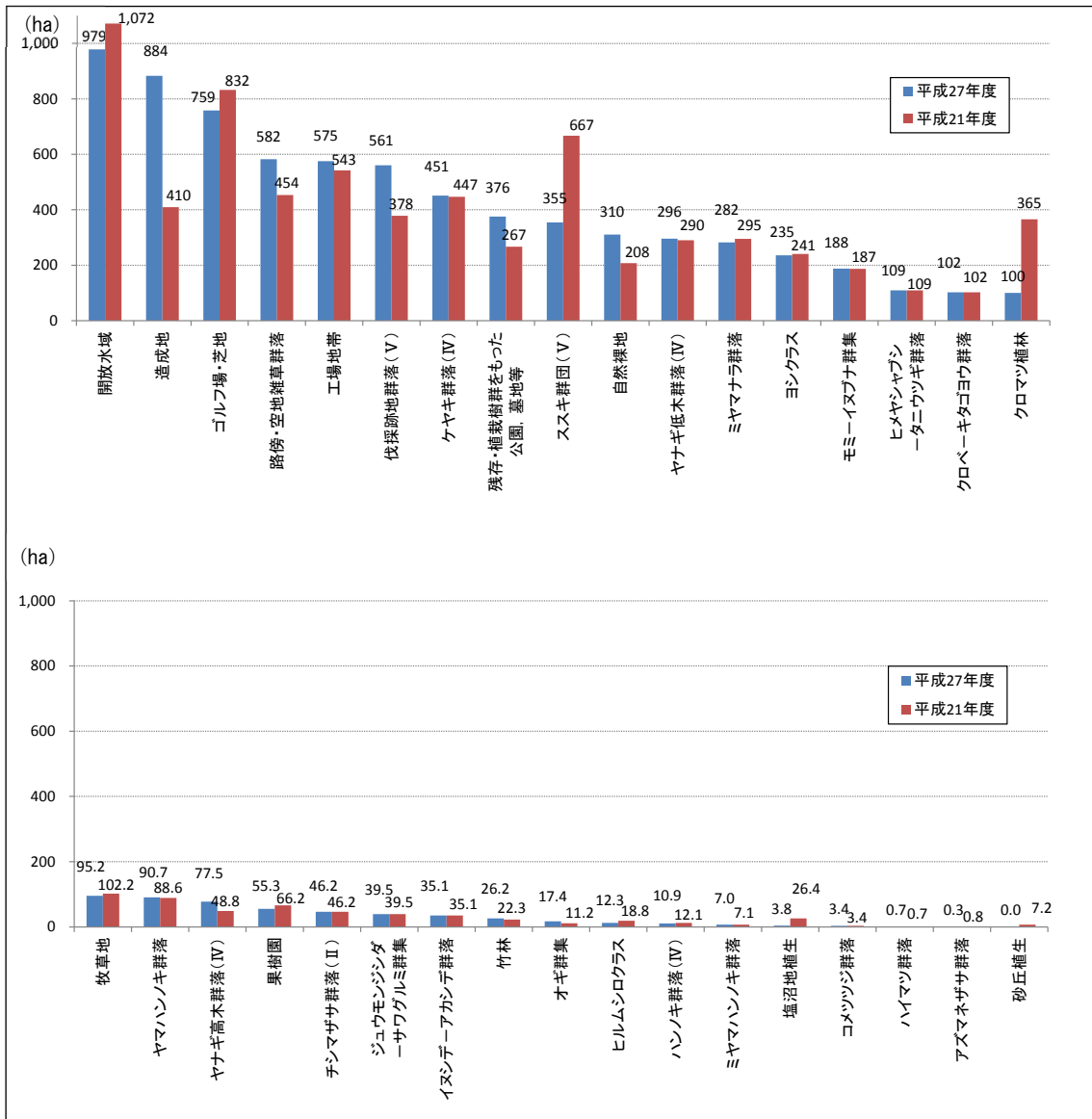
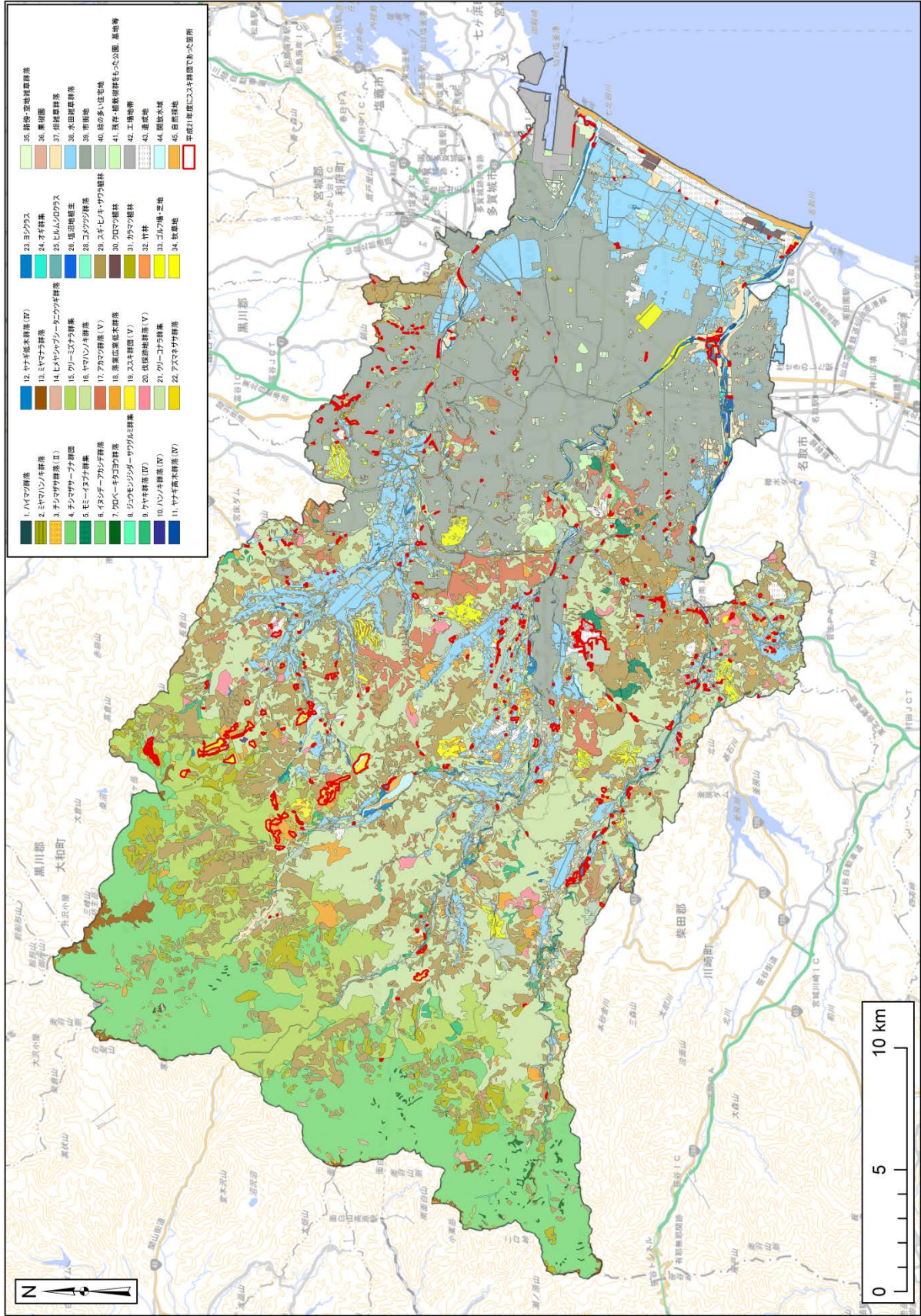


図 2-3 平成 21 年度及び平成 27 年度の植生ごとの面積(上位 10 区分)



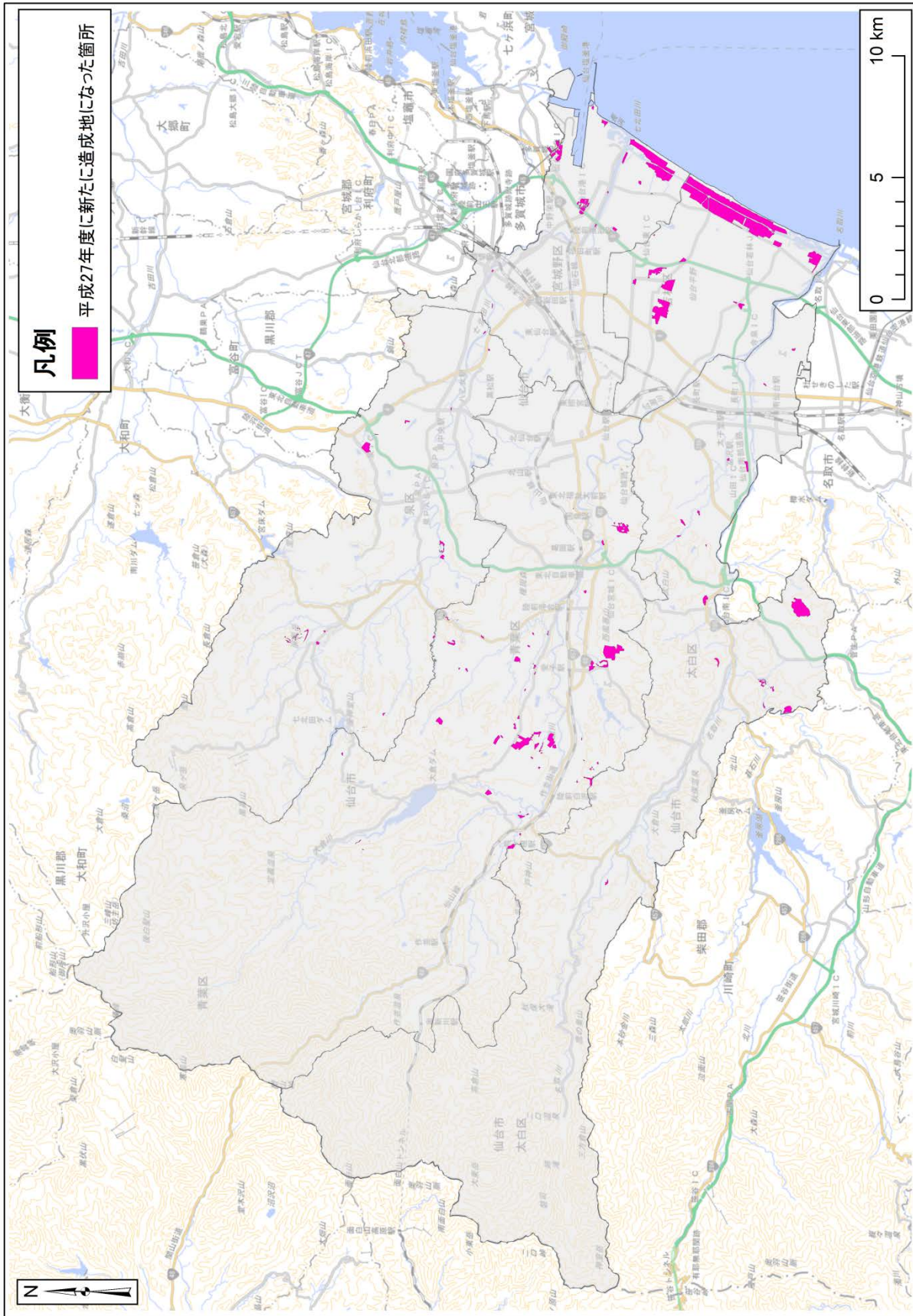
※ 図 2-3 及び図 2-4 では縦軸の縮尺が異なる。

図 2-4 平成 21 年度及び平成 27 年度の植生ごとの面積(上位 10 区分以外)



※本図の基図出典：国土地理院ウェブサイト (<http://www.gsi.go.jp/kikakuchousei/kikakuchousei40182.html>)

図 2-5 平成 21 年度仙台市植生図において「ススキ群団 (V)」であった箇所と平成 27 年度仙台市植生図との重ね合わせ



※本図の基図出典：国土地理院ウェブサイト (<http://www.gsi.go.jp/kikakuchousei/kikakuchousei40182.html>)

図 2-6 平成 27 年度仙台市植生図において新たに「造成地」となった箇所

3 仙台市の自然環境資源等

3.1 文化財等

3.1.1 指定文化財

市内の指定文化財である、有形文化財（建造物）、記念物（史跡、名勝、天然記念物）については、表 3-1 に示す資料から整理した。

市内には、表 3-2 に示す建造物 32 件、史跡 16 件、名勝 3 件、天然記念物 16 件の計 67 件の指定文化財がある。指定主体別では、国指定が 20 件、県指定が 13 件、市指定が 34 件である。主なものとしては、建造物では大崎八幡宮、東照宮、史跡では陸奥国分寺、名勝では秋保大滝、磐司、天然記念物では青葉山、姉滝、苦竹のイチョウ、東昌寺のマルミガヤ等がある。これら指定文化財一覧を表 3-3～表 3-5 に、指定文化財の位置（地域を定めず指定されているニホンカモシカを除く）を図 3-1 に示す。

表 3-1 指定文化財及び登録文化財出典

番号	資料名
1	仙台市ホームページ 仙台市の指定・登録文化財 (閲覧日:2016年3月11日) http://www.city.sendai.jp/kyouiku/bunkazai/database/ http://www.city.sendai.jp/manabu/bunkazai/sendai/1303.html
2	仙台市ホームページ せんだいぐらしのマップ http://www2.wagmap.jp/sendaicity/top/ GIS データ(2015年6月30日時点)

表 3-2 指定文化財(建造物, 史跡, 名勝, 天然記念物)の状況

指定主体	建造物	史跡	名勝	天然記念物	計
国	4	7	3	6	20
県	10	0	0	3	13
市	18	9	0	7	34
計	32	16	3	16	67

表 3-3 国指定文化財(建造物, 史跡, 名勝, 天然記念物)一覧

No.	名称	員数	所在地	所有者 (管理者)	指定年月日
建造物					
1	国宝 大崎八幡宮 本殿 石の間 拝殿 附 棟札 1 枚	1 棟	青葉区八幡四丁目 6-1	大崎八幡宮	M36.4.15
2	陸奥国分寺薬師堂 附 厨子 1 基・棟札 1 枚	1 棟	若林区木ノ下三丁目 8-1	陸奥国分寺	M36.4.15
3	東照宮本殿・唐門・透塀・ 鳥居・隨身門 附 厨子 1 基・ 棟札 1 枚・石灯籠 34 基	5 棟	青葉区東照宮一丁目 6-1	東照宮	S28.3.31
4	大崎八幡宮長床	1 棟	青葉区八幡四丁目 6-1	大崎八幡宮	S41.6.11
史跡					
1	陸奥国分寺跡		若林区木ノ下二丁目, 三丁目	仙台市	T11.10.12
2	林子平墓		青葉区子平町 19-5	仙台市	S17.7.21
3	陸奥国分寺尼寺跡		若林区白萩町	仙台市	S23.12.18
4	遠見塚古墳		若林区遠見塚一丁目 ほか	仙台市	S43.11.8
5	岩切城跡		宮城野区岩切字入山 ほか	仙台市・ 利府町ほか	S57.8.23
6	仙台北城跡		青葉区荒巻字青葉無 番地ほか	国・東北大学(仙 台市)・仙台市	H15.8.27
7	仙台郡山官衙遺跡群 郡山官衙遺跡 郡山麩寺跡		太白区郡山二丁目, 三 丁目, 五丁目, 六丁目	国・仙台市ほか	H18.7.28
名勝					
1	秋保大滝		太白区秋保町馬場 字大滝地内	仙台市・西光寺 ほか	S17.3.7
2	磐司		太白区秋保町馬場 字岳山地内	国(仙台森林管 理署)・仙台市	S20.2.22
3	おくのほそ道の風景地		宮城野区五輪一丁目, 若林区木ノ下二丁目	榴岡天満宮・陸 奥国分寺	H27.3.10
天然記念物					
1	苦竹のイチョウ		宮城野区銀杏町	個人(仙台市)	T15.10.20
2	姉滝		太白区秋保町馬場 字岳山	国(仙台森林管 理署)	S9.8.9
3	朝鮮ウメ		若林区古城二丁目	国(宮城刑務所)	S17.9.19
4	ニホンカモシカ		地域の指定なし	—	S30.2.15
5	青葉山		青葉区荒巻字青葉 12 番地の内	東北大学	S47.7.11
6	東昌寺のマルミガヤ		青葉区青葉町 8-1	東昌寺	H7.3.20

表 3-4 県指定文化財(建造物, 天然記念物)一覧

No.	名称	員数	所在地	所有者 (管理者)	指定年月日
建造物					
1	白山神社本殿	1 棟	若林区木ノ下三丁目 9-1	白山神社	S30.3.25
2	諏訪神社本殿 附 棟札 12 枚	1 棟	青葉区上愛子字宮下 40	諏訪神社	S38.7.2
3	東照宮手水舎 附 花崗岩造水盤	1 棟	青葉区東照宮一丁目 6-1	東照宮	S39.9.4
4	賀茂神社本殿 附 棟札 2 枚	2 棟	泉区古内字糺 1	賀茂神社	S39.9.4
5	落合観音堂 附 棟札 1 枚	1 棟	太白区四郎丸字落合 60	光西寺(落合観 音堂奉賛会)	S44.8.29
6	大崎八幡宮石鳥居	1 基	青葉区八幡四丁目 6-1	大崎八幡宮	S45.10.30
7	亀岡八幡宮石鳥居 附 鳥居額	1 基	青葉区川内亀岡町 62	亀岡八幡宮	S45.10.30
8	宮城県知事公館正門 (旧仙台北門)	1 棟	青葉区広瀬町 5-43	宮城県	S46.11.9
9	陸奥国分寺薬師堂仁王門	1 棟	若林区木ノ下三丁目 8-1	陸奥国分寺	S50.4.30
10	旧仙台北城板倉	1 棟	宮城野区岩切	個人	S53.5.2
天然記念物					
1	鷲倉神社の姥杉	1 本	泉区福岡字小山 19-2	鷲倉神社	H10.1.16
2	賀茂神社のイロハモミジ	2 本	泉区古内字糺 1	賀茂神社	H11.7.2
3	賀茂神社のタラヨウ	1 本	泉区古内字糺 1	賀茂神社	H11.7.2

表 3-5 (1) 市指定文化財(建造物, 史跡, 天然記念物)一覽

No.	名称	員数	所在地	所有者 (管理者)	指定年月日
建造物					
1	善応寺開山堂	1 棟	宮城野区燕沢二丁目 3-1	善応寺	S43.2.15
2	宇那禰神社本殿 附 棟札 5 枚	1 棟	青葉区芋沢字明神 12	宇那禰神社	S47.12.27
3	旧第四連隊兵舎	1 棟	宮城野区五輪一丁目 3-7	仙台市	S53.6.16
4	小滝沢橋	1 棟	太白区秋保町馬場字駅	仙台市	S58.8.1
5	旧伊達邸	1 棟	太白区茂庭字人来田西 143-3	仙台市	S58.12.1
6	大年寺惣門	1 棟	太白区茂々崎四丁目	(仙台市)	S60.9.4
7	旧熊谷家住宅	1 棟	泉区福岡字岳山 9-5	仙台市	S61.4.1
8	成覚寺山門 (旧浄眼院殿霊屋門)	1 棟	若林区新寺三丁目 10-12	成覚寺	S61.12.20
9	荘厳寺山門	1 棟	青葉区新坂町 12-1	荘厳寺	S61.12.20
10	輪王寺山門	1 棟	青葉区北山一丁目 6 番 街区	輪王寺	S61.12.20
11	大満寺虚空蔵堂 附 厨子 1 基	1 棟	太白区向山四丁目 17-1	大満寺	S62.3.30
12	大願寺山門 (旧万寿院殿霊屋門)	1 棟	青葉区新坂町 7-1	大願寺	S62.3.30
13	泰心院山門 (旧仙台藩藩校養賢堂正)	1 棟	若林区南鍛冶町 100	泰心院	S62.3.30
14	臨濟院地内弁財天堂 並びに堂地	1 棟	青葉区臨濟院	個人	S62.9.11
15	旧石垣家住宅 附 土蔵(米蔵)1 棟	1 棟	青葉区大倉字若林 14-2	仙台市	H6.3.29
16	愛宕神社本殿・拜殿 附 棟札 3 枚	2 棟	太白区向山四丁目 17-1	愛宕神社	H8.1.30
17	毘沙門堂唐門	1 棟	若林区荒町 206 番地	満福寺	H8.1.30
18	旧姉齒家茶室(残月亭) 附 扁額「残月亭」1 面	1 棟	青葉区川内三の丸跡	仙台市	H9.7.1

表 3-5(2) 市指定文化財(建造物, 史跡, 天然記念物)一覧

No.	名称	員数	所在地	所有者 (管理者)	指定年月日
史跡					
1	善応寺横穴古墳群		宮城野区燕沢二丁目	善応寺	S43.2.15
2	栽松院墓所		泉区根白石字館下	満興寺	S43.3.1
3	三沢初子の墓など		宮城野区榴岡五丁目 4	仙台市	S47.2.1
4	刀工本郷国包各代の墓所		若林区新寺二丁目 7-33	善導寺	S55.10.20
5	経ヶ峯伊達家墓所		青葉区霊屋下	仙台市ほか	S59.7.21
6	西館跡		青葉区下愛子	個人	S50.12.11
7	郷六城跡		青葉区郷六	個人	S50.12.11
8	松森焔硝蔵跡		泉区南光台東二丁目 35-8	仙台市	S62.5.1
9	東光寺の石窟群域・西平場		宮城野区岩切字入山	仙台市(東光寺)・東光寺	H18.1.17
天然記念物					
1	泉ヶ岳のミズバショウほか 湿生植物群生地		泉区福岡字岳山	仙台市	S40.5.12
2	霊屋下セコイヤ類化石林		青葉区米ヶ袋一丁目, 三丁目, 霊屋下	宮城県	S48.8.6
3	大梅寺のヒヨクヒバ	1 本	青葉区茂庭字綱木裏山 4	大梅寺	S.52.3.1
4	簪桜	2 本	青葉区愛子中央	個人	S61.5.30
5	賀茂神社のアラカシ	2 本	泉区古内字糺 1	賀茂神社	S60.4.25
6	仙台城二の丸跡南西境の 杉並木(部分)	13 本	青葉区川内 12-2	東北大学	H18.12.5
7	子平町の藤	1 株	仙台市青葉区子平町 3-11	個人	H23.7.1

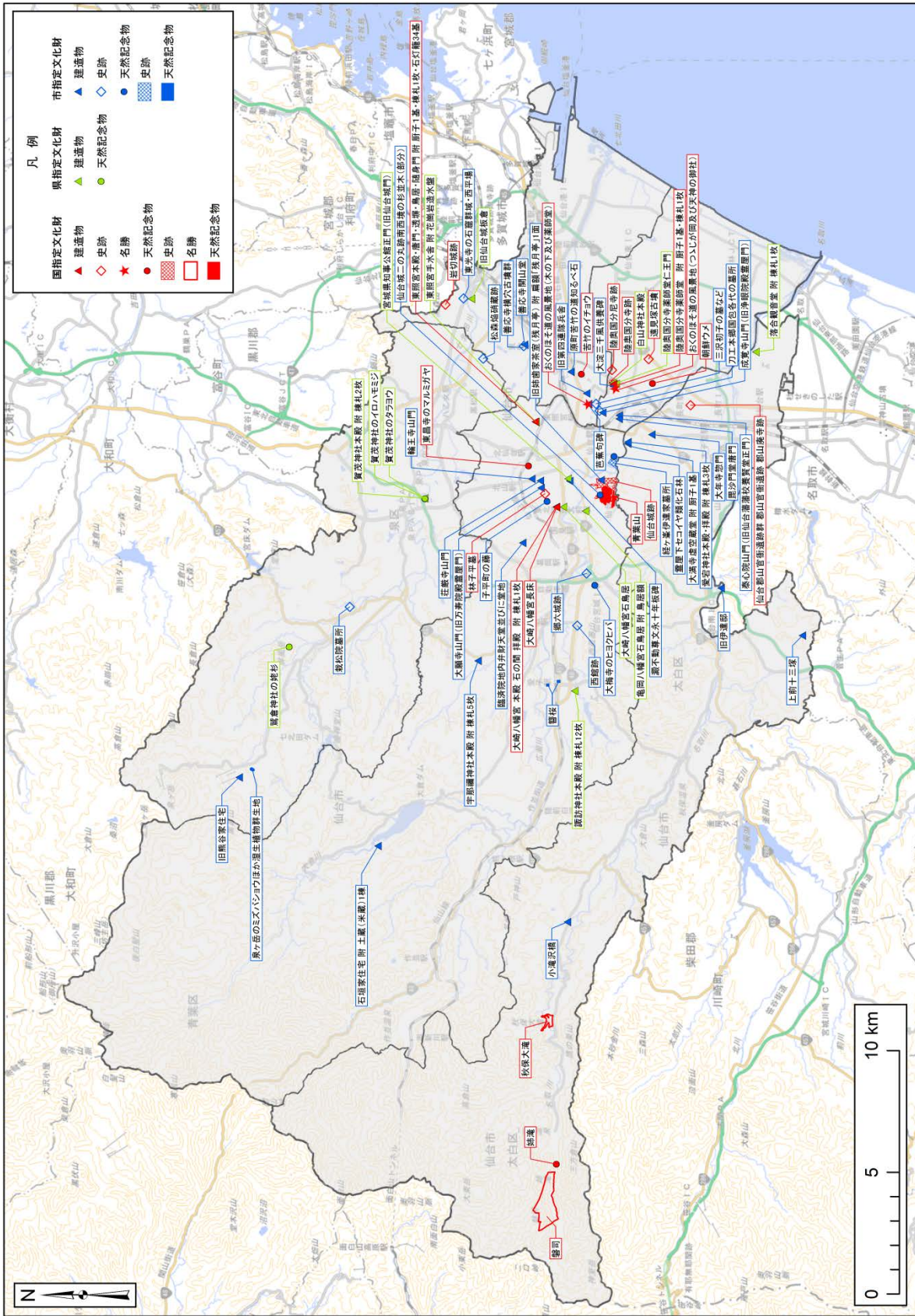


図 3-1 指定文化財(建造物, 史跡, 名勝, 天然記念物)位置図

※本図の基図出典: 国土地理院ウェブサイト (<http://www.gsi.go.jp/kikakuchousei/kikakuchousei40182.html>)

3.1.2 登録文化財

市内の登録文化財である有形文化財（建造物）については、表 3-1 に示す資料から整理した。市内には、表 3-6 に示す建造物 53 件の登録文化財がある。登録主体別では、国登録が 29 件、市登録が 24 件である。登録文化財一覧を表 3-7 及び表 3-8 に、登録文化財の位置を図 3-2 に示す。

表 3-6 登録文化財(建造物)の状況

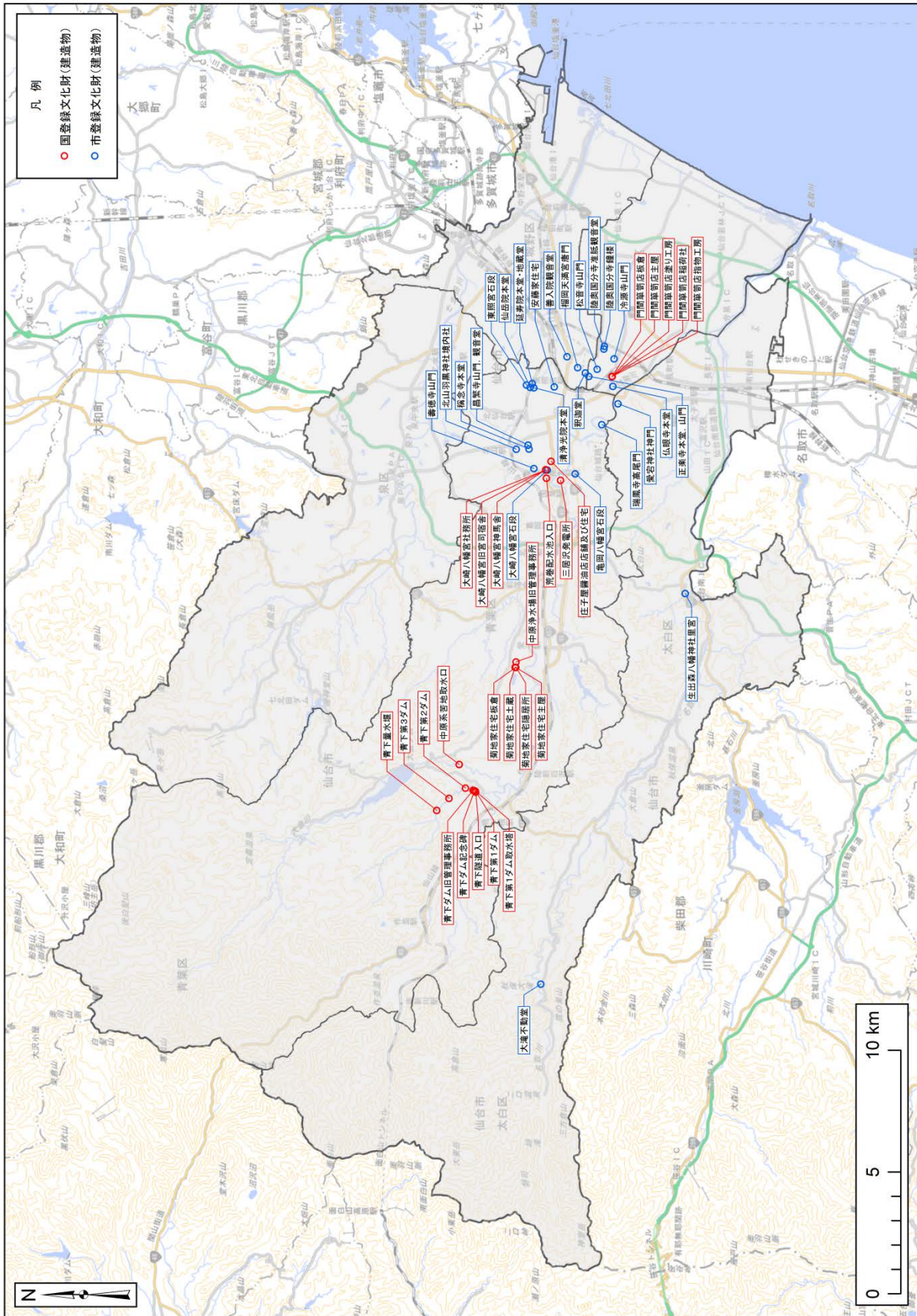
登録主体	建造物
国	29
市	24
計	53

表 3-7 国登録文化財(建造物)一覧

No.	名称	員数	所在地	所有者 (管理者)	指定年月日
建造物					
1	青下第1ダム	1基	青葉区熊ヶ根字大原道 17-2 地先	仙台市水道事業管理者	H11.7.19
2	青下第1ダム取水塔	1基	青葉区熊ヶ根字大原道 17-2 地先	仙台市水道事業管理者	H11.7.19
3	青下隧道入口	1基	青葉区大倉字大原新田 12-7 地先	仙台市水道事業管理者	H11.7.19
4	青下第2ダム	1基	青葉区熊ヶ根字大原道 27-2 地先	仙台市水道事業管理者	H11.7.19
5	青下第3ダム	1基	青葉区大倉字前原 1-2 地先	仙台市水道事業管理者	H11.7.19
6	青下量水堰	1基	青葉区大倉字西原 38 地先	仙台市水道事業管理者	H11.7.19
7	青下ダム旧管理事務所	1棟	青葉区熊ヶ根字大原道 18 地先	仙台市水道事業管理者	H11.7.19
8	青下ダム記念碑	1基	青葉区熊ヶ根字大原道 18 地先	仙台市水道事業管理者	H11.7.19
9	中原系苦地取水口	1基	青葉区芋沢字中田西 29-1 地先	仙台市水道事業管理者	H11.7.19
10	中原浄水場旧管理事務所	1棟	青葉区芋沢字中原 24 地先	仙台市水道事業管理者	H11.7.19
11	荒巻配水池入口	1基	青葉区国見三丁目 6-1 地先	仙台市水道事業管理者	H11.7.19
12	三居沢発電所	1棟	青葉区荒巻三居沢 16	東北電力株式会社宮城支店	H11.9.7
13	菊地家住宅主屋	1棟	青葉区芋沢	個人	H12.5.25
14	菊地家住宅隠居所	1棟	青葉区芋沢	個人	H12.5.25
15	菊地家住宅板倉	1棟	青葉区芋沢	個人	H12.5.25
16	菊地家住宅土蔵	1棟	青葉区芋沢	個人	H12.5.25
17	庄子屋醤油店店舗及び住宅	1棟	青葉区八幡	個人	H12.12.20
18	門間箆笥店主屋	1棟	若林区南鍛冶町 143	(株)門間箆笥店	H14.3.12
19	門間箆笥店板倉	1棟	若林区南鍛冶町 143	(株)門間箆笥店	H14.3.12
20	門間箆笥店稲荷社	1棟	若林区南鍛冶町 143	(株)門間箆笥店	H14.3.12
21	門間箆笥店指物工房	1棟	若林区南鍛冶町 143	(株)門間箆笥店	H14.3.12
22	門間箆笥店塗り工房	1棟	若林区南鍛冶町 143	(株)門間箆笥店	H14.3.12
23	大崎八幡宮旧宮司宿舎	1棟	青葉区八幡四丁目 170	大崎八幡宮	H23.7.25
24	大崎八幡宮社務所	1棟	青葉区八幡四丁目 170	大崎八幡宮	H23.7.25
25	大崎八幡宮神馬舎	1棟	青葉区八幡四丁目 170	大崎八幡宮	H23.7.25
26	デフォレスト館	1棟	青葉区土樋一丁目 6-1	学校法人東北学院	H25.3.29
27	東北学院大学本館(旧東北学院専門部校舎)	1棟	青葉区土樋 1-1	学校法人東北学院	H26.12.19
28	ラーハウザー記念東北学院礼拝堂	1棟	青葉区土樋 1-1	学校法人東北学院	H26.12.19
29	東北学院大学大学院棟(旧シュネーダー記念東北学院図書館)	1棟	青葉区土樋 1-1	学校法人東北学院	H26.12.19

表 3-8 市登録文化財（建造物）一覧

No.	名称	員数	所在地	所有者 (管理者)	指定年月日
建造物					
1	安藤家住宅	1 棟	青葉区宮町	個人	H7.9.5
2	大滝不動堂	1 棟	太白区秋保町馬場字大滝 11	西光寺	H7.9.5
3	釈迦堂	1 棟	宮城野区榴岡四丁目 11-11	孝勝寺	H7.9.5
4	壽徳寺山門	1 棟	青葉区国見一丁目 15-1	壽徳寺	H7.9.5
5	松音寺山門	1 棟	若林区新寺四丁目 6-28	松音寺	H7.9.5
6	稱念寺本堂	1 棟	青葉区新坂町 10-3	稱念寺	H7.9.5
7	昌繁寺山門, 観音堂	2 棟	青葉区新坂町 13-1	昌繁寺	H7.9.5
8	正楽寺本堂, 山門	2 棟	若林区新寺二丁目 6-35	正楽寺	H7.9.5
9	榴岡天満宮唐門	1 棟	宮城野区榴岡 23	榴岡天満宮	H7.9.5
10	仏眼寺本堂	1 棟	若林区荒町 35	仏眼寺	H7.9.5
11	陸奥国分寺鐘楼	1 棟	若林区木ノ下三丁目 8	陸奥国分寺	H7.9.5
12	陸奥国分寺准胝観音堂	1 棟	若林区木ノ下二丁目 4	陸奥国分寺	H7.9.5
13	冷源寺山門	1 棟	若林区成田町 125	冷源寺	H7.9.5
14	大崎八幡宮石段	1 基	青葉区八幡四丁目 6-1	大崎八幡宮	H7.9.5
15	亀岡八幡宮石段	1 基	青葉区川内亀岡町 62	亀岡八幡宮	H7.9.5
16	東照宮石段	2 基	青葉区東照宮一丁目 6-1	東照宮	H7.9.5
17	仙岳院本堂	1 棟	青葉区東照宮一丁目 1-16	仙岳院	H8.3.5
18	清浄光院本堂	1 棟	青葉区宮町五丁目 1-11	清浄光院	H8.3.5
19	延寿院本堂・地藏堂	2 棟	青葉区宮町五丁目 6-18	延寿院	H8.3.5
20	善入院観音堂	1 棟	宮城野区原町一丁目 1-67	善入院	H8.3.5
21	瑞鳳寺高尾門	1 棟	青葉区霊屋下 23-5	瑞鳳寺	H8.3.5
22	生出森八幡神社里宮	1 棟	太白区茂庭字中ノ瀬西 31	生出森八幡神社	H8.3.5
23	北山羽黒神社境内社	1 棟	青葉区北山二丁目 8-15	羽黒神社	H8.3.5
24	愛宕神社神門	1 棟	太白区向山四丁目 17-1	愛宕神社	H8.3.5



※本図の基図出典：国土地理院ウェブサイト（<http://www.gsi.go.jp/kikakuchousei/kikakuchousei/40182.html>）

図 3-2 登録文化財(建造物)位置図

3.1.3 埋蔵文化財包蔵地

市内の埋蔵文化財包蔵地については、表 3-9 に示す資料から整理した。市内には、資料編（資料 1 埋蔵文化財包蔵地一覧，資-1 頁）に示すとおり 815 件の埋蔵文化財包蔵地がある。埋蔵文化財包蔵地の位置を図 3-3 に示す。

表 3-9 埋蔵文化財包蔵地出典

番号	資料名
1	宮城県ホームページ 宮城県遺跡地図情報(閲覧日:2016年3月29日) http://www.pref.miyagi.jp/site/maizou/bunkazaimap.html
2	平成 27 年度(2015)版 宮城県遺跡地名表
3	宮城県文化財保護課資料(2016年3月29日時点)(GISデータ)

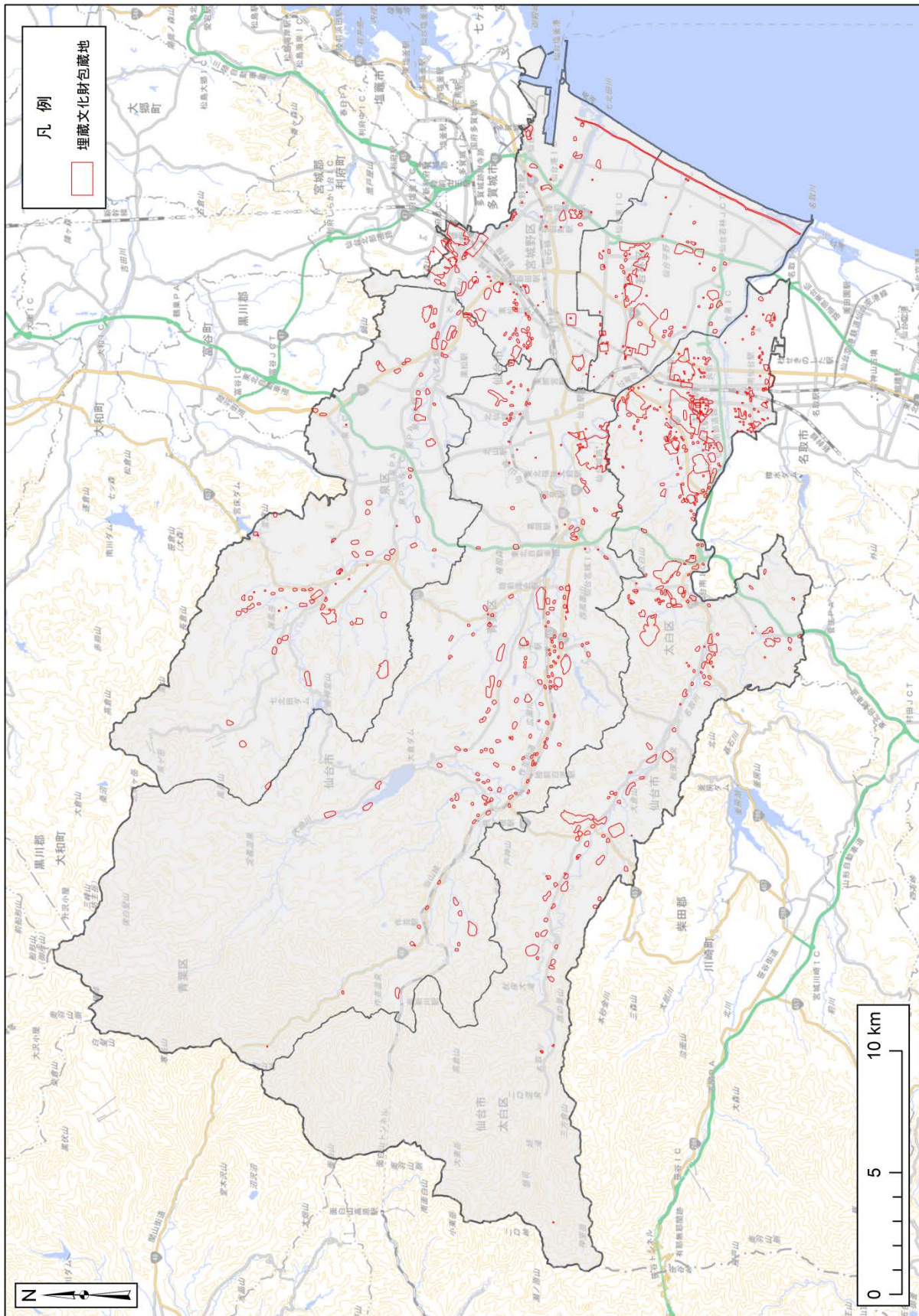


図 3-3 埋蔵文化財包蔵地位置図

3.1.4 特定植物群落及び巨樹・巨木林

市内の特定植物群落及び巨樹・巨木林については、表 3-10 に示す資料から整理した。

市内には、表 3-11 に示す蒲生の塩生植物群落等 19 件の特定植物群落がある。また、表 3-12 に示すクロマツ、スギ等 44 件の巨樹・巨木林があり、うち 41 件が単木、3 件が複数本として指定されている。これら特定植物群落及び巨樹・巨木林の位置を図 3-4 に示す。

表 3-10 特定植物群落及び巨樹・巨木林出典

番号	区分	資料名
1	特定植物群落	環境省ホームページ 生物多様性情報システム (閲覧日:2016年1月8日) http://www.biodic.go.jp/kiso/12/12_toku.html
2		平成 21 年度仙台自然環境に関する基礎調査業務 (GIS データ)
3	巨樹・巨木林	平成 26 年度自然環境保全基礎調査巨樹・巨木林調査に係る 情報収集等業務報告書(環境省, 2015)
4		平成 21 年度仙台自然環境に関する基礎調査業務 (GIS データ)

表 3-11 特定植物群落一覧

No.	名称	指定調査回
1	蒲生の塩生植物群落	第2回自然環境保全基礎調査
2	仙台湾沿岸の海岸林	
3	仙台湾沿岸の砂浜植物群落	
4	霊屋のスギ林	
5	東北大学植物園のモミ林	
6	佐保山のモミ・イヌブナ林	
7	井土浦の塩生植物群落	
8	船形山の原生林	
9	磐司岩の岩壁植物群落	
10	西風蕃山のモミ・イヌブナ林	第3回自然環境保全基礎調査
11	太白山のスギ林	
12	芳の平のミズバショウ自生地	
13	鎌倉山のケヤキ林	
14	鎌倉山の岩壁植物群落	
15	棒目木のケヤキ林	
16	洞雲寺のコナラ林	
17	西風蕃山のモミ林	
18	西風蕃山のブナ林	第5回自然環境保全基礎調査
19	黒森山国有林のソヨゴ群落	

表 3-12 (1) 巨樹・巨木林一覧

No.	対象区分	地名	樹種	幹周 (cm)	樹高 (m)	独特の呼称	備考
1	単木	小松島	クロマツ	330	14.5	瞑想の松	
2	単木	上杉	スギ	420	13	二本杉	
3	単木	上杉	ケヤキ	610	12		
4	単木		マルミガヤ	520	17.5	丸実がや, 御前がや	国指定天然記念物 (東昌寺のマルミガヤ)
5	単木	北山	モクレン	320	16	七香木蓮	
6	単木		アカマツ	340	12.5	如意笠の松	
7	複数		イチョウ	490	23	姉妹銀杏	
			イチョウ	410	23		
8	単木	八幡	タブノキ	380	19		
9	単木		ヒガンザクラ	400	10		
10	単木		イチョウ	330	21		
11	単木		イチョウ	780	32	乳銀杏	国指定天然記念物 (苦竹のイチョウ)
12	単木		シダレザクラ	410	18		
13	単木		サイカチ	440	15	実なしサイカチ	
14	単木		スギ	530	25	千年杉	
15	単木		エノキ	530	18		
16	単木	桜ヶ岡	イチョウ	410	20		
17	単木	茂庭	シダレザクラ	390	16		
18	単木	茂庭	プラタナス	450	22		
19	単木	片平	イチョウ	430	20		
20	単木	新寺	イチョウ	440	21		
21	単木	新寺	カヤ	350	15		
22	単木	木ノ下	イチョウ	420	25		
23	単木	荒井	クワ	470	9.3		
24	単木	荒井	クロマツ	380	29	一本松	
25	単木		ケヤキ	410	20		
26	単木		イチョウ	410	23		
27	単木		イチョウ	400	25		
28	単木		クロマツ	430	21		
29	複数	向山	スギ	460	11.5	夫婦杉	
			スギ	350	11.5		
30	単木	向山	イチョウ	370	21		
31	単木	霊屋下	コウヤマキ	345	30		
32	単木	霊屋下	ヒガンザクラ	320	15		
33	単木	茂ヶ崎	スギ	585	28	姥杉, 馬場杉	
34	単木		アカマツ	320	10.5	兜塚の松	
35	単木	柏木	イチョウ	350	18		
37	単木	三居沢	アカマツ	408	27		
38	単木	鶴ヶ谷	イチイ	330	18		
39	単木		イチョウ	350	28		
40	単木	若林	ケヤキ	360	15		

※No.36は欠番(平成23年3月11日発生の東北地方太平洋沖地震の被害により枯死し、後に伐採された)。

表 3-12 (2) 巨樹・巨木林一覧

No.	対象区分	地名	樹種	幹周 (cm)	樹高 (m)	独特の呼称	備考
41	単木	柳生	カヤ	415	13		
42	単木	岡田	イチヨウ	500	28		
43	単木	作並岳山	クロベ	414	21	天狗の踊地	
44	複数	青葉山	モミ	372	30		国指定天然記念物
			アカマツ	330	20		
			スギ	314	30		
			ケヤキ	421	30		
			モミ	300	25		
			ケヤキ	360	15		
45	単木	屏風岳	スギ	800	2		

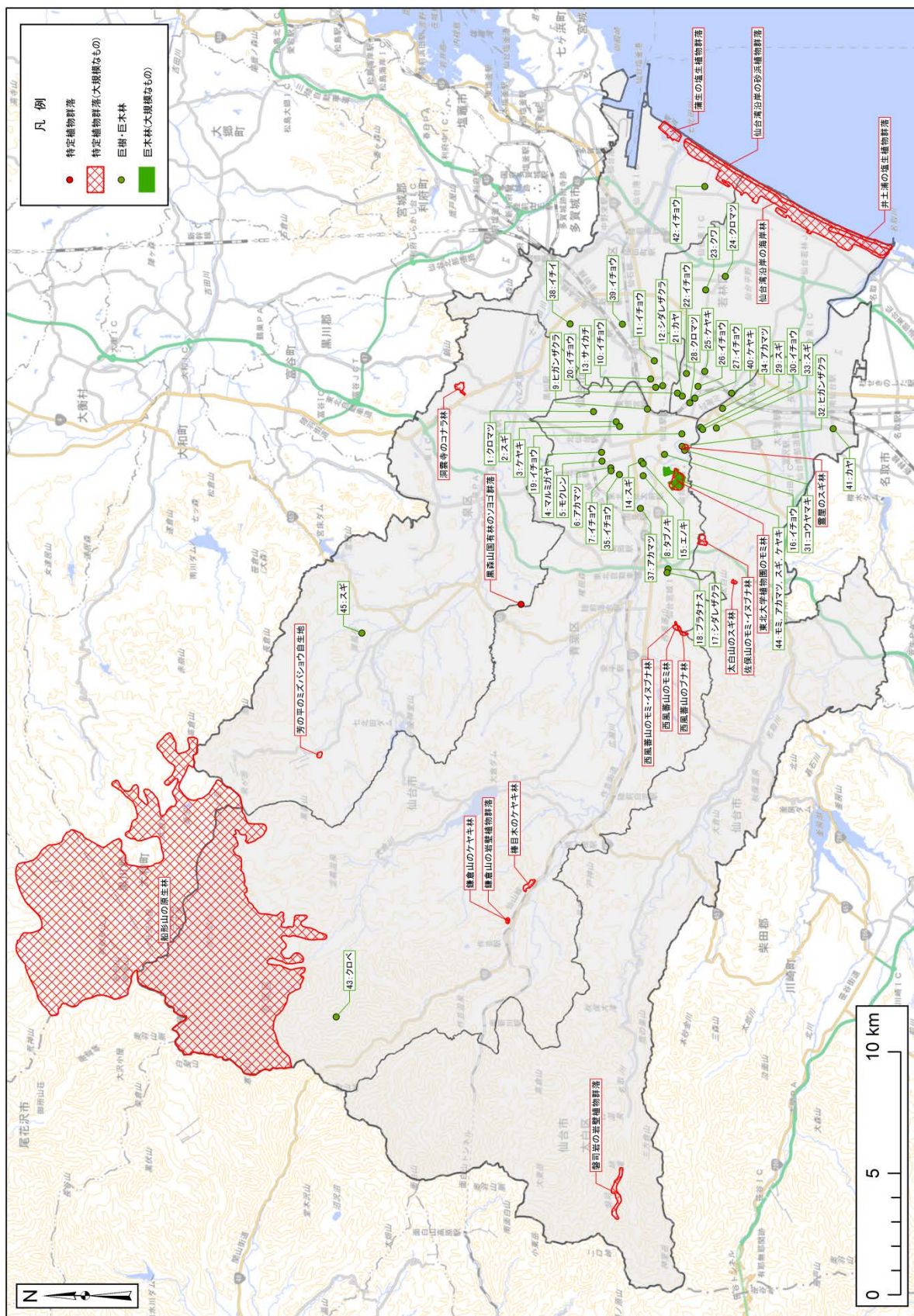


図 3-4 特定植物群落及び巨樹・巨木林位置図

3.2 水文

3.2.1 河川

市内の河川については、表 3-13 に示す資料から整理した。

市内には、表 3-14～表 3-16 に示す名取川、広瀬川等の一級河川が 18 河川、七北田川や梅田川等の二級河川が 11 河川、赤坂川や長谷倉川等の準用河川が 15 河川の計 44 河川がある。これら河川の位置を図 3-5 に示す。

表 3-13 河川出典

番号	資料名
1	仙台市河川図(仙台市, 2015)

表 3-14 一級河川一覧

No.	河川名	総延長	仙台市域分	仙台市 管理区間
1	名取川	42,543m (12,500m)	42,543m (12,500m)	
2	北貞山運河	6,100m	6,100m	
3	広瀬川	40,035m (3,900m)	40,035m (3,900m)	
4	綱木川	2,750m	2,750m	2,750m
5	斎勝川	7,409m	7,409m	
6	芋沢川	8,000m	8,000m	
7	大倉川	19,636m	19,636m	
8	青下川	7,600m	7,600m	
9	新川	4,690m	4,690m	
10	笹川	6,200m (2,500m)	6,200m (2,500m)	
11	旧笹川	5,150m	5,150m	
12	木流堀川	1,320m	1,320m	
13	後田川	2,200m	2,200m	
14	岩の川	1,550m	1,550m	
15	坪沼川	10,000m	4,700m	
16	支倉川	9,200m	2,600m	
17	碁石川	18,816m (3,500m)	1,300m	
18	本砂金川	6,436m	3,700m	
計	18 河川	199,635m (22,400m)	167,483m (18,900m)	2,750m

※括弧内は国直轄区間を示す

表 3-15 二級河川一覧

No.	河川名	総延長	仙台市域分	仙台市 管理区間
1	七北田川	40,899m	40,899m	
2	南貞山運河	3,599m	3,599m	
3	梅田川	13,035m	13,035m	1,720m
4	高野川	3,900m	3,900m	
5	藤川	1,500m	1,500m	
6	要害川	6,000m	6,000m	
7	仙台川	4,300m	4,300m	
8	高柳川	3,000m	3,000m	
9	八乙女川	2,700m	2,700m	
10	萱場川	3,300m	3,300m	
11	西田中川	3,400m	3,400m	
計	11 河川	85,633m	85,633m	1,720m

表 3-16 準用河川一覧

No.	河川名	総延長	仙台市域分
1	赤坂川	7,800m	7,800m
2	蒲沢川	3,400m	3,400m
3	堀切川	2,315m	2,315m
4	白沢川	2,210m	2,210m
5	谷地堀	890m	890m
6	瀬沢川	2,690m	2,690m
7	大柴沢	2,260m	2,260m
8	前ヶ沢川	510m	510m
9	八沢川	950m	950m
10	塩沢川	2,010m	2,010m
11	花輪川	2,780m	2,780m
12	山田川	920m	920m
13	長谷倉川	5,760m	5,760m
14	鰻沢川	1,620m	1,620m
15	井土浦川	2,730m	2,730m
計	15 河川	38,845m	38,845m

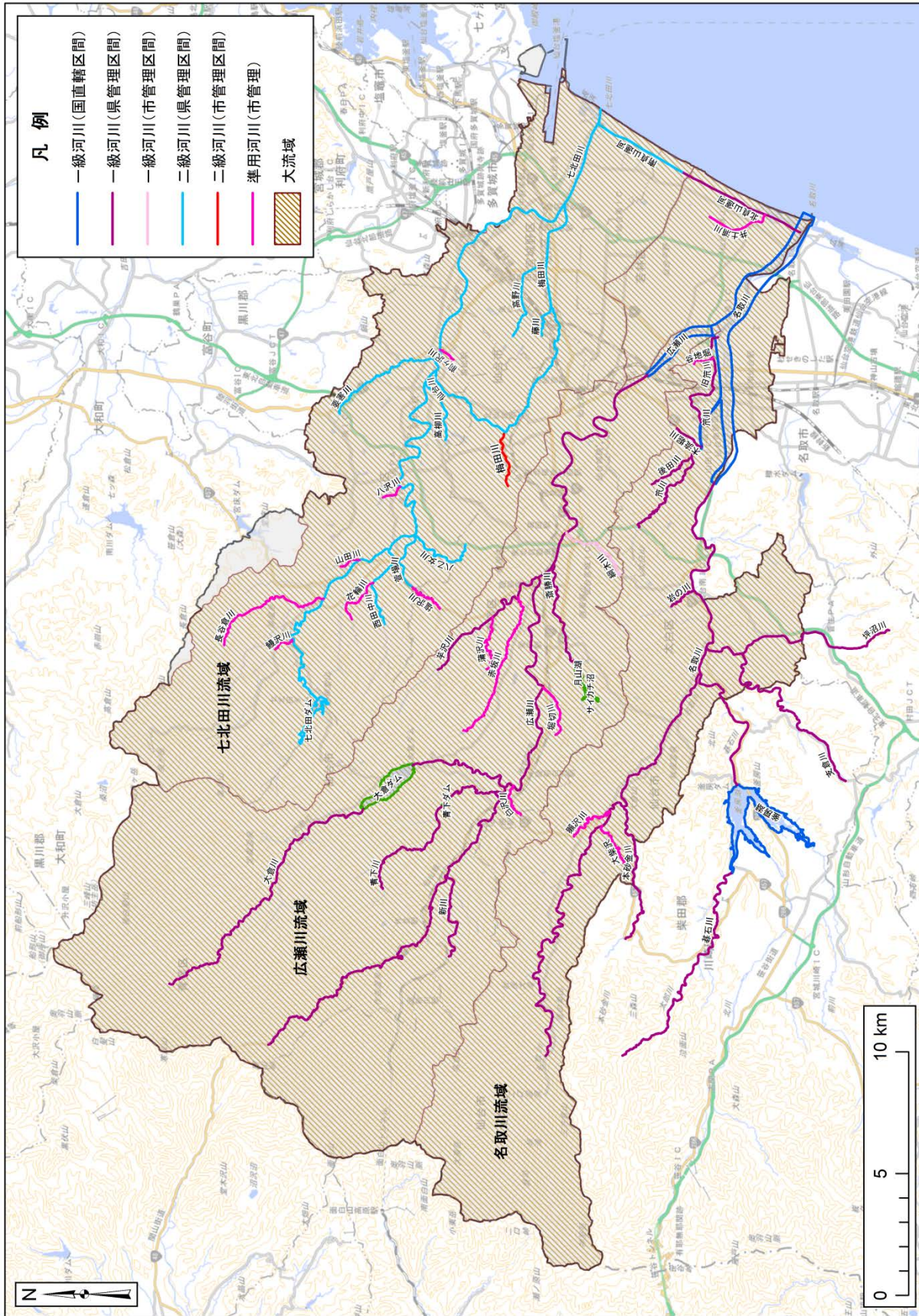


図 3-5 河川位置図

3.2.2 湖沼・溜池等

市内の主な湖沼・溜池等については、表 3-17 に示す資料から整理した。市内には、資料編（資料 2 湖沼・溜池等一覧（仙台市所管）、資-15 頁）に示すとおり仙台市経済局が所管する湖沼・溜池等が 588 箇所ある。また、これら以外については、平成 21 年度調査時の湖沼・溜池等に改変や消失等がないかを 2014 年撮影の空中写真により判読し、52 箇所が湖沼・溜池等として存在することを確認した。これらの結果を合わせると、市内には 640 箇所の湖沼・溜池等がある。湖沼・溜池等の位置図 3-6 に示す。

表 3-17 湖沼・溜池等出典

番号	資料名
1	仙台市農林土木課資料(GIS データ)
2	平成 21 年度仙台自然環境に関する基礎調査業務(GIS データ)
3	仙台市撮影空中写真オルソ画像 縮尺 1/2,500 撮影時期 2014.9.15~2014.10.8

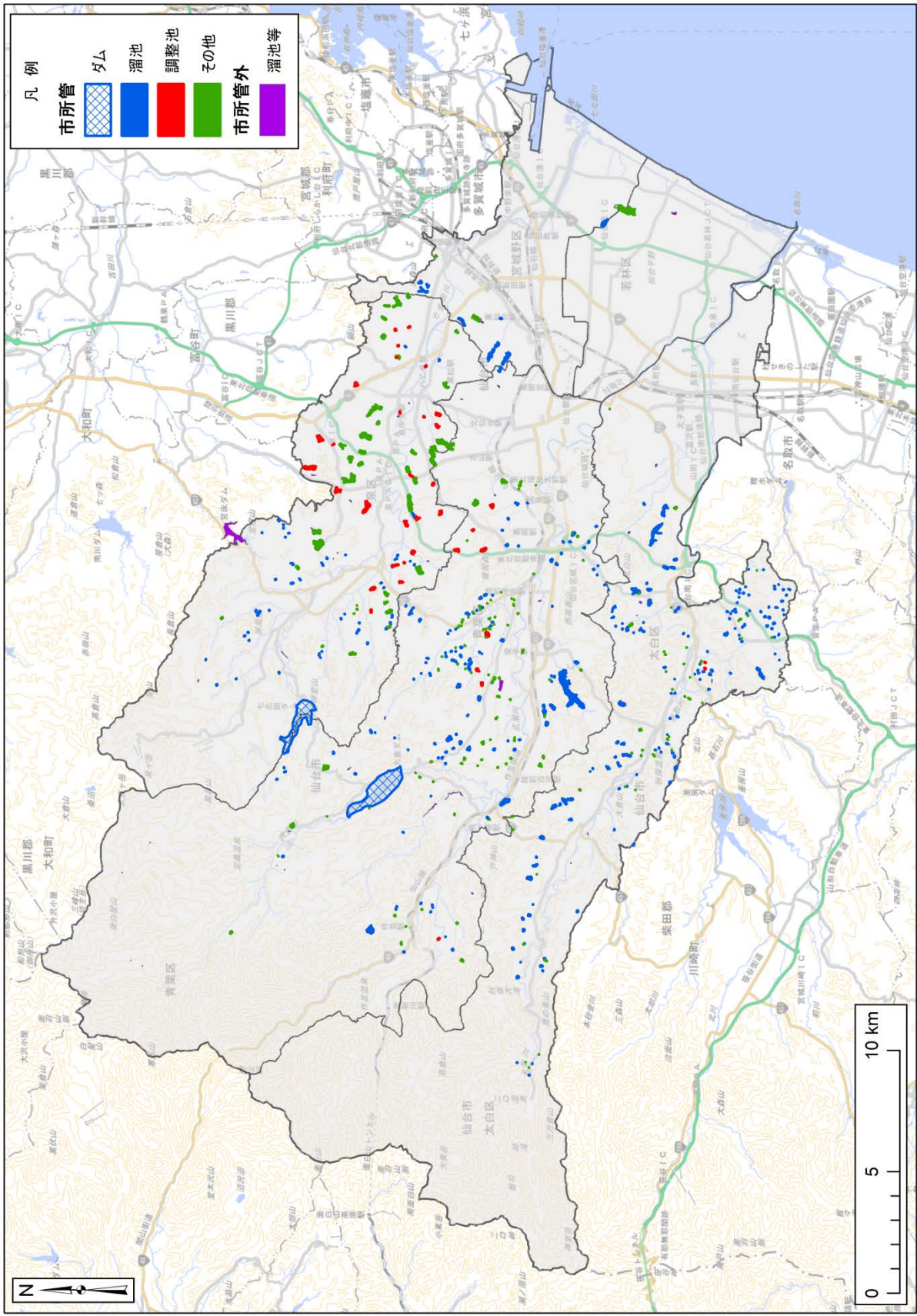


図 3-6 湖沼・溜池等位置図

3.2.3 水道水源

市内の水道水源の取水口及びその流域等については、表 3-18 に示す資料から整理した。
市内には、表 3-19 に示す 11 の浄水場がある。これら浄水場の取水口及びその流域等の位置を図 3-7 に示す。

表 3-18 水道水源出典

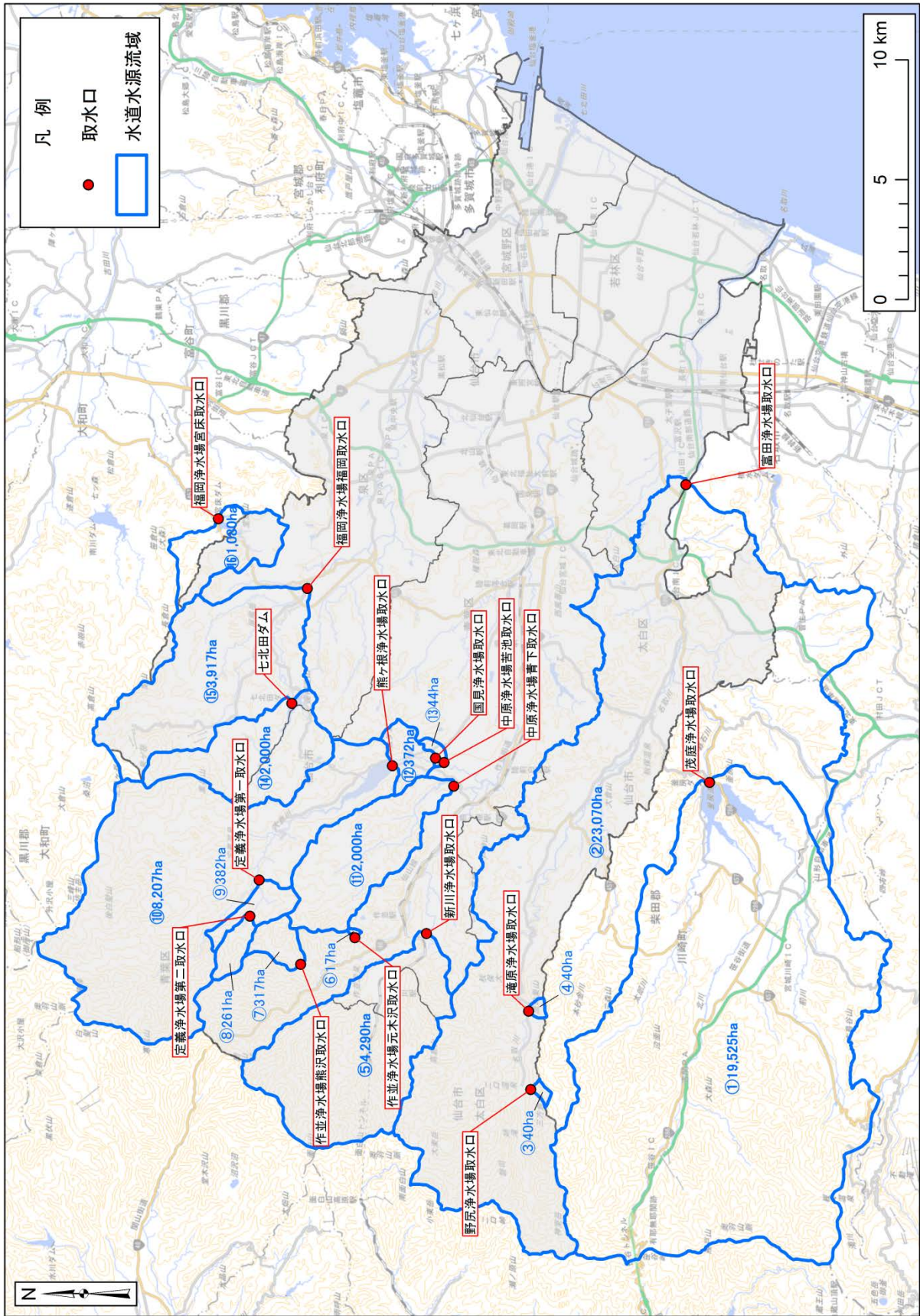
番号	資料名
1	仙台市水道水源流域図(仙台市)2015年7月15日時点
2	仙台市水道局資料

表 3-19 浄水場, 水源及び流域面積 (ha) 一覧

No.	浄水場	取水口	水源	流域面積 (ha)	流域区分※1
1	茂庭浄水場	茂庭浄水場取水口	釜房ダム貯留水	19,525	①
2	国見浄水場	国見浄水場取水口	大倉ダム放流水	9,222	⑧⑨⑩⑫
3	中原浄水場	中原浄水場青下取水口 中原浄水場苦地取水口	大倉ダム放流水 大倉川表流水 青下ダム貯留水	11,266	⑧⑨⑩⑪⑫⑬
4	福岡浄水場	福岡浄水場宮床取水口 福岡浄水場福岡取水口	七北田ダム放流水 宮床ダム貯留水	5,917	⑭⑮⑯
5	作並浄水場	作並浄水場本木沢取水口 作並浄水場熊沢取水口	熊沢, 元木沢	334	⑥⑦
6	熊ヶ根浄水場	熊ヶ根浄水場取水口	大倉川表流水	8,850	⑧⑨⑩
7	野尻浄水場	野尻浄水場取水口	野尻水源(湧水)	40	③
8	滝原浄水場	滝原浄水場取水口	滝原水源(湧水)	40	④
9	富田浄水場※2	富田浄水場取水口	釜房ダム放流水 名取川表流水	42,675	①②③④
10	新川浄水場※2	新川浄水場取水口	新川水源(浅井戸)	4,290	⑤
11	定義浄水場※2	定義浄水場第一取水口 定義浄水場第二取水口	定義水源(浅井戸)	643	⑧⑨

※1 流域区分の番号は図 3-7 に示した流域の番号に対応する。

※2 休止中。



※本図の基図出典：国土地理院ウェブサイト (<http://www.gsi.jp/kikakuchousei/kikakuchousei40182.html>)

図 3-7 水道水源位置図

3.2.4 湧水

市内の主な湧水については、表 3-20 に示す資料を基に整理した。このうち、環境省の「宮城県の代表的な湧水」については、仙台市域に該当する湧水は掲載されていなかった。

「平成 21 年度仙台市自然環境に関する基礎調査業務報告書」で確認が報告されている 12 ヶ所の湧水については、土地所有者等への聞き取りにより 10 ヶ所が現存することを確認した。なお、No. 7 の岡清水については個人所有井戸のため、所在地等の記録が残っておらず、現在の状況については確認していない。なお、No. 8 「定義の長命水」については、湧水箇所が広く知られている場所であったため、平成 27 年 2 月 22 日に現地を訪ね、湧水を確認した。本調査で確認された湧水一覧を表 3-21 に、これらの位置を図 3-8 に示す。

表 3-20 湧水出典

番号	資料名
1	平成 21 年度仙台市自然環境に関する基礎調査業務報告書
2	環境省ホームページ 宮城県の代表的な湧水(閲覧日:2016 年 1 月 8 日) https://www.env.go.jp/water/yusui/result/sub4-2/PRE04-4-2.html

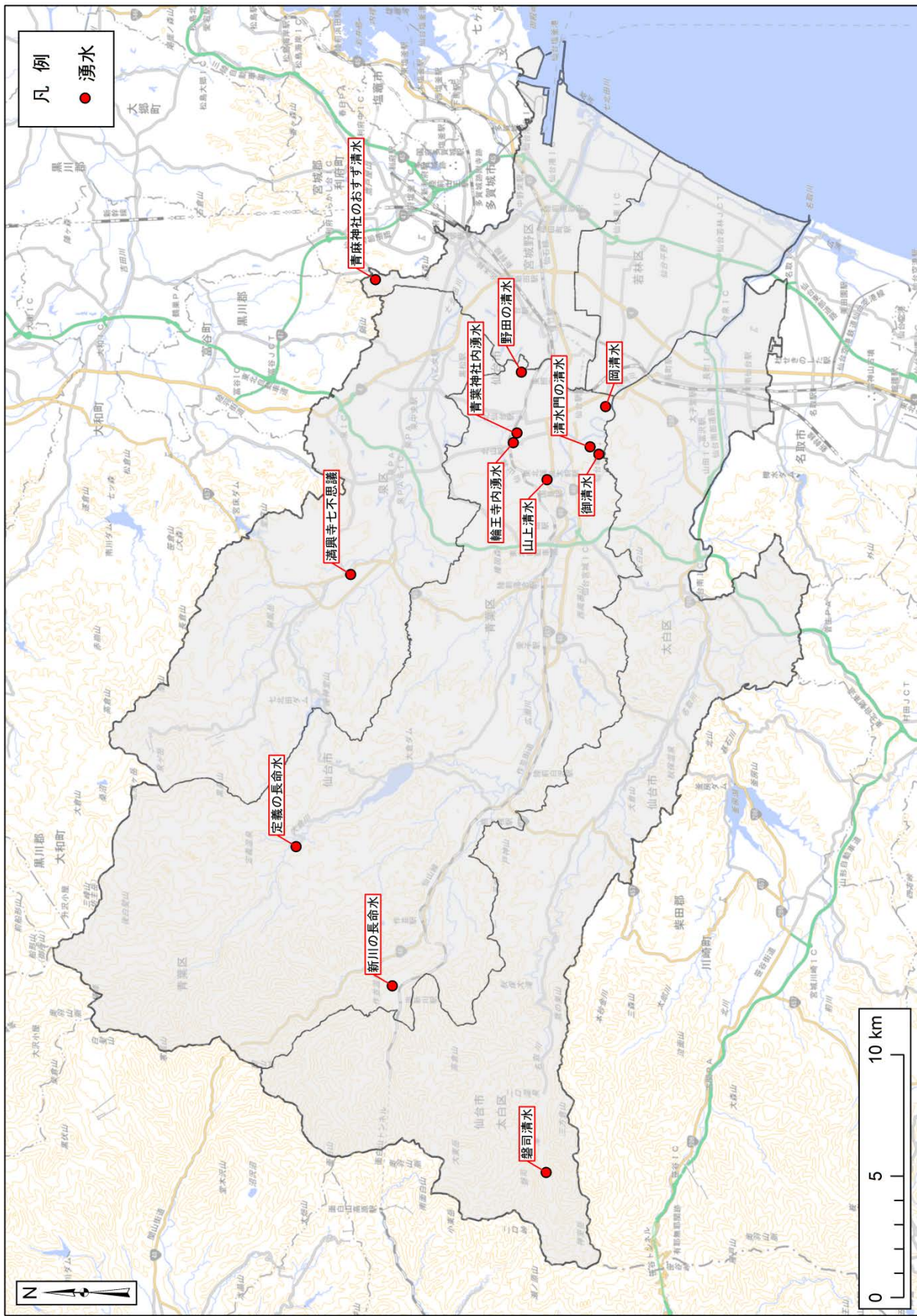
表 3-21 主な湧水一覧

No.	名称	ふりがな	所在地	概要
1	山上清水	さんじょうしみず	青葉区八幡五丁目	仙台三清水に挙げられていた。昔は付近の民家等で使用されていたが、現在は使用されていない。
2	野田の清水	のだのしみず	青葉区高松二丁目	万寿寺境内に保存されている。伊達家のせん茶用として使用されたとされる。かつては、飲料水や生活用水として使用されていた。現在も井土として存在し、水量は安定している。震災 ^{※1} の前後で特に変化はない。
3	青葉神社内湧水	あおばじんじやないゆうすい	青葉区青葉町	元々は沢があり、後に神社の参道石段ができたもので、湧水は石段の上り口1～3段目位の所からみられ、年中濡れている。震災 ^{※1} の前後で特に変化はない。
4	輪王寺内湧水	りんのうじないゆうすい	青葉区北山一丁目	輪王寺の墓地内のわずかな所に水がし染み出す箇所があるが、雨量に左右され、雨の少ない時期には、染み出しを確認できない時もある。
5	御清水	おすず	青葉区川内 東北大学付 属植物園	仙臺城の重要だった湧水で、東北大学植物園内、大深沢の上流の海拔120mの所にある。この水は、本丸の貯水槽に引いて水堀や飲料水として利用し、余った水は谷沿いに流して、中嶋池に注ぐように工夫されていた。この池の余り水は、外堀の長沼や首洗池にも流れ込むようになっており、長沼からしみ込んだ水は、三の丸周辺の武家屋敷の井戸水として、広く利用されていた。水量は安定しており、震災 ^{※1} の前後で特に変化はない。
6	清水門の清水	しみずものしみず	青葉区川内 仙台市博物 館	仙台市博物館の裏手にあるこけむした石垣は、仙臺城、三の丸への入り口のひとつ、清水門の名残り。この脇には、仙臺藩御用酒づくりに使われた清水が今も湧いている。
7	岡清水 ^{※2}	おかしみず	-	民家宅地内にあり、斜面の古い井戸状のものがある所に湧水源がある。
8	定義の長命水 ^{※3}	じょうぎのちようめいすい	青葉区大倉 字上下	西方寺の貞能堂の裏山で湧いており、年中水枯れしない。水汲み場もあり、
9	新川の長命水	にっかわのちようめいすい	青葉区奥新 川	湧水量は少ない。有料の水汲み場があり、水を汲みに来る人がいる。
10	青麻神社のおすず清水	あおそじんじやのおすずしみず	宮城野区岩 切	西暦852年に現社家の遠祖穂積保昌が、日月星の三光神を清水湧く山峡の岩窟中に宝祀したのが始まりとのこと。社殿の左手前に湧き出る水は冷たくおいしいが、湧き出し量は少ない。水量は安定しており、震災 ^{※1} の前後で特に変化はない。
11	磐司清水	ばんじしみず	太白区秋保 町二口	二口林道の道路脇に湧き出している。水をくみに来る人も多い。水量は安定しており、震災 ^{※1} の前後で特に変化はない。
12	満興寺七不思議の清水	まんこうじななふしぎのしみず	泉区根白石 字町西上	寺のうちで蛙の鳴き声がしない、軒端の雨だれの音がしない、寺内に白狐が棲み村々の変事を前もって告げる、寒中でも虻が出る、和尚が亡くなると池から無縫塔が現れる、柱穴を掘っても無用の水が湧かない、清水がほしいときどこを掘っても湧き出す、の7項目を古来満興寺の七不思議という。清水は現在も池の水として使用している。震災 ^{※1} 時には、生活用として近所に湧水を分けた。震災時の当日だけ水が白濁したが、その後は異常ない。

※1 震災とは、平成23年3月11日発生の東北地方太平洋沖地震による地震動、広域地盤沈下、津波等による被害を指す。

※2 No.7については、個人所有井戸のため、所在地等の記録が残っておらず、現在の状況は確認していない。

※3 No.8については、現地で湧水を確認した(平成27年2月22日)。



※本図の基図出典：国土地理院ウェブサイト(<http://www.gsi.go.jp/kikakuhouse/kikakuhouse/40182.html>)

図 3-8 湧水位置図

3.2.5 温泉

市内の温泉地，源泉及び温泉保護地域等については，表 3-22 に示す資料から整理した。

市内には表 3-23 及び表 3-24 に示す作並温泉，秋保温泉等の温泉地 14 箇所，源泉 134 箇所（源泉所在地 117 箇所及び同地点に複数箇所が登録されている 17 箇所），温泉保護地域 3 件，温泉準保護地域 4 件がある。これら温泉地，源泉及び温泉保護地域等の位置（源泉は，源泉所在地 117 ヶ所に限る。）を整理し，図 3-9 に示す。

表 3-22 温泉地，源泉，温泉保護地域等出典

番号	資料名
1	宮城県源泉台帳(2015年3月現在)
2	宮城県温泉保護対策要綱(1975年4月施行, 2009年4月一部改正)

表 3-23(1) 温泉地及び源泉一覧

温泉地名	No.	源泉名	温泉地名	No.	源泉名
作並温泉	1	鶴の湯1号	愛子周辺温泉	31	(大昭和興業2)
	2	鶴の湯3号		32	No3号源泉
	3	神の湯		33	樋口柳左衛門泉
	4	神の湯		34	(佐々木功三)
	5	自然風呂(亀の湯)		35	熊ヶ根温泉
	6	不二の湯		36	(綿久源泉)
	7	鷹の湯		37	錦ヶ丘ニュータウン2号泉
	8	河原の湯		38	緑泉1号泉
	9	瀧の湯		39	緑泉2号泉
	10	新妻1号泉		40	月山温泉
	11	澁谷源泉1号泉		41	あおのき温泉(仮称)
	12	小野寺源泉		42	錦ヶ丘ニュータウン4号泉
	13	作並鎌倉の湯		43	熊ヶ根赤沢の湯
	14	作並岩谷堂温泉		44	芦見温泉
	15	鳳鳴の湯		45	二岩温泉
	16	個人		46	権現森温泉
定義温泉	17	定義温泉	青葉温泉	47	藤松の湯
	18	不動の湯		48	美肌の湯
	19	不動の湯		49	白絹の湯
	20	大倉温泉(五郎八湯)		50	サラ・テレナ
	21	定義斎ノ神温泉		51	生出の湯
22	河鹿の湯	52		天然温泉萩の湯	
愛子周辺温泉	23	赤生木温泉	若林温泉	53	仙台七郷温泉
	24	長寿の湯		54	伊達の湯
	25	渡場温泉		55	アパ仙台温泉
	26	広瀬川温泉	宮城野温泉	56	高橋良彦2号泉
	27	苦地温泉		57	新桃源の湯
	28	渡幸2号泉		58	コロナ6号
	29	守屋光泰泉	茂庭温泉	59	釜淵の湯
	30	(大昭和興業1)		60	福寿の湯

※表中の No.は、図 3-9 に示したラベルの番号に対応する。

表 3-23(2) 温泉地及び源泉一覧

温泉地名	No.	源泉名	温泉地名	No.	源泉名
茂庭温泉	61	太白温泉薬来の湯		90	個人
太白温泉	62	宝光授湯	秋保湯元温泉	91	清流鉱泉
	63	高橋良彦1号源泉		92	秋保温泉新3号泉
	64	高貴の湯		93	秋保温泉新4号泉
	65	翡翠の湯		94	茶寮宗園2号泉
	66	坪の湯温泉		95	茶寮宗園3号泉
	67	仙台あたごの湯		96	天守閣5号泉
	68	仙台七夕温泉2号泉		97	2号清流鉱泉
	69	フェニックス源泉		鴻の巣温泉	98
秋保湯元温泉	70	天守閣2号泉	99		新湯
	71	天守閣4号泉	二口周辺温泉	100	本小屋1号
	72	三馬源泉		101	昼野2号
	73	秋保温泉1号泉		102	萩の湯
	74	秋保温泉2号泉		103	新作並温泉
	75	磐司の湯		104	湯の辺田温泉
	76	長寿の湯(はな乃湯)		105	二口温泉
	77	白木沢	泉温泉	106	藤沢の湯
	78	潮滝の湯		107	花輪温泉
	79	亀の湯		108	いずみ中山温泉
	80	春秋の湯		109	泉ヶ岳温泉
	81	ホテル秋保5号泉		110	ヘルスプラザ泉1号泉
	82	大夫の湯		111	スパ・リレント仙台
	83	春秋の湯2号泉		112	明日の湯
	84	常楽の湯		113	東明の湯
	85	緑水の湯		114	泉ヶ岳温泉第2号泉
	86	華乃湯		115	スパ・ハッピーファーム
	87	秋保桜の湯		116	杜の音温泉
	88	磊々乃湯	117	竜泉寺温泉	
89	仙秋1号				

※表中の No.は、図 3-9 に示したラベルの番号に対応する。

表 3-24 温泉保護地域等一覧

温泉地名	温泉保護地域		温泉準保護地域等	
	字名	範囲	字名	範囲
広瀬川温泉			柿崎南	一部
作並温泉	湯の原・長原・元木・中山・ 瀬戸原・上の台山・新坂	一部		
定義温泉			屋敷平	一部
赤生木温泉	大字上愛子 字白沢・大道・北田 大字芋沢 字座当・二尺木	一部		
鳴合温泉			大字上愛子字松原 大字芋沢字大堀・新田	一部
秋保温泉	石名坂・釜土東・木戸保・ 源兵衛原・鹿乙・寺田原・除・ 枇杷原・枇杷原西・薬師・ 湯向・湯向西・湯向東・行澤	全域	釜土・釜土西・釜土南・太夫・ 寺田・橋本・畑・平倉・馬乙・ 松場	一部
	上原	一部	青木・上原・白木澤・ 半銅平	

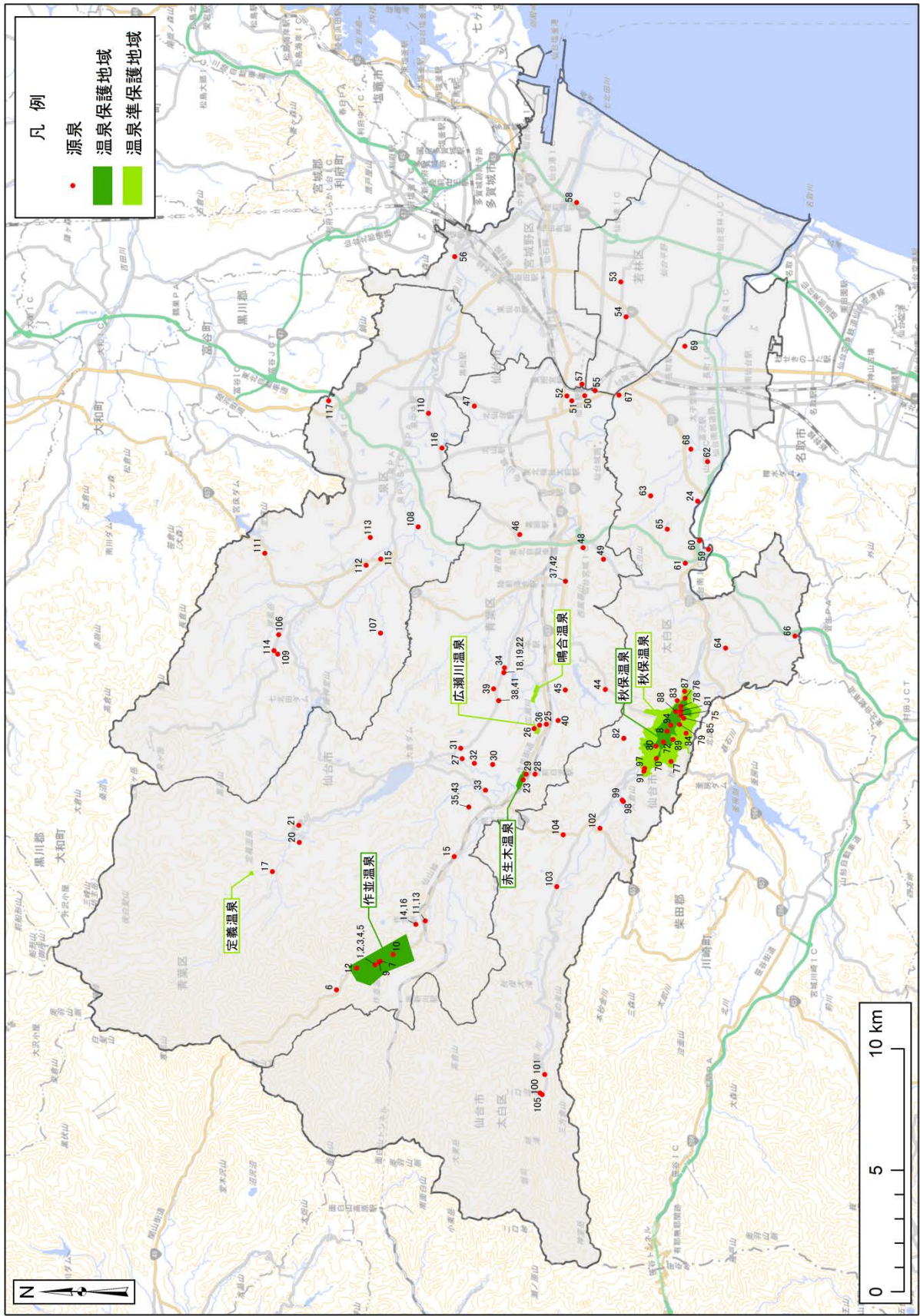


図 3-9 温泉位置図

3.2.6 水文関連農業用施設

市内の水路，堰等の水文関連農業用施設については，表 3-25 に示す資料から整理した。
水路は耕作地帯に多数あり，資料編（資料 3 水文関連農業用施設一覧，資-21 頁）に示すとおりスクリーン 9 箇所，分水堰 18 箇所，ゲート 41 箇所，揚水機場 61 箇所，排水機場 14 箇所，取水堰 74 箇所，砂防ダム 2 箇所，樋門樋管 35 箇所がある。これら水文関連農業用施設の位置を図 3-10 に示す。

表 3-25 水文関連農業用施設出典

番号	資料名
1	仙台市農林土木課資料(GIS データ)

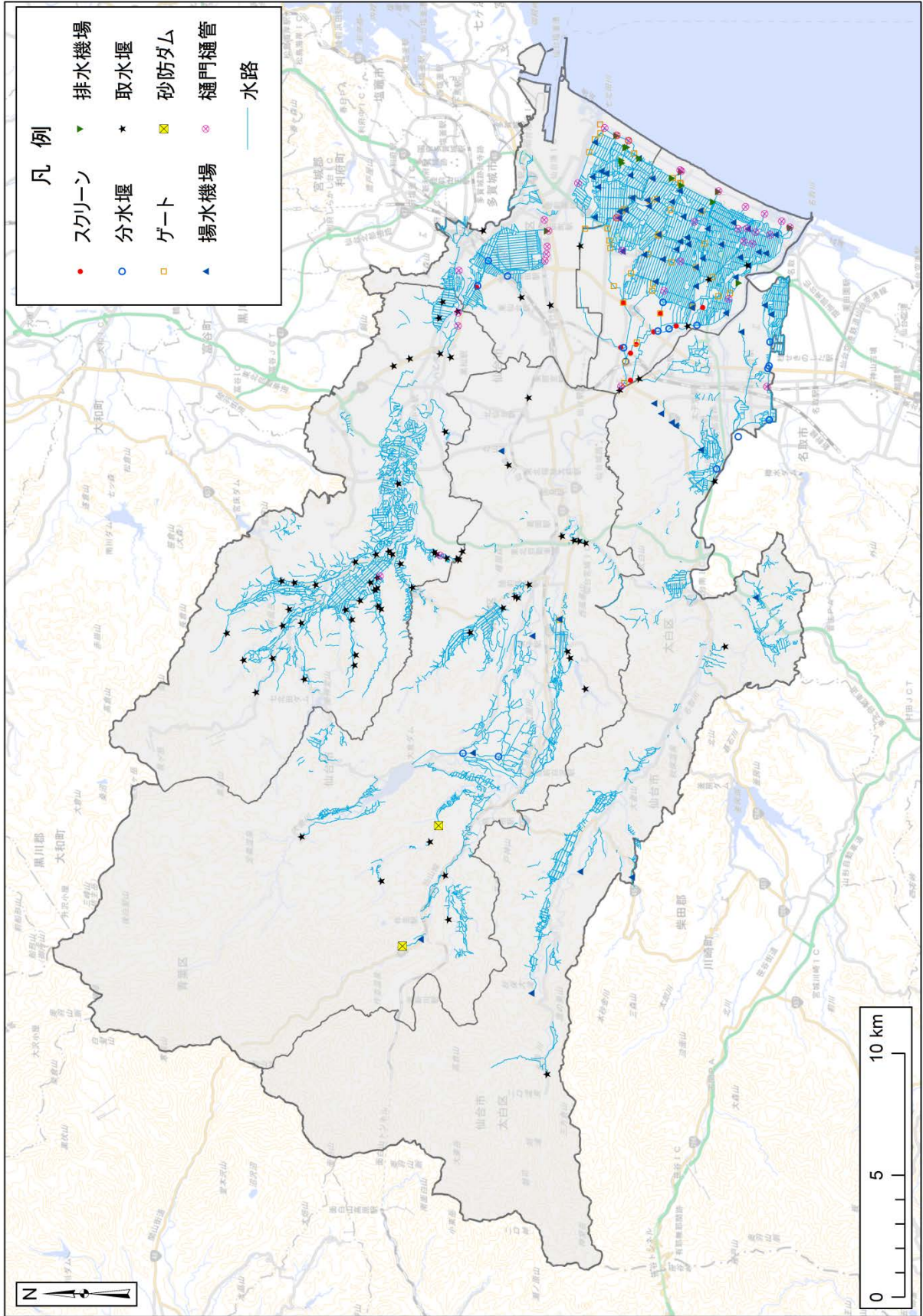


図 3-10 水文関連農業用施設位置図